

Ⅲ 資料編

- A.1 「街頭アンケート」調査票
- A.2 「企業アンケート」調査票

- B 最終発表会パワーポイント

A 調査票

A.1 「街頭アンケート」調査票



瀬戸大橋30周年
NHK岡山放送局 合同プロジェクト
岡山理科大学 経営学部

瀬戸大橋に関するアンケート

回答は、あてはまる□に✓を入れてください。[] や □ には、具体的な内容をお書きください。

Q1 瀬戸大橋の利用についてお伺いします。

(1) 過去1年間の瀬戸大橋の利用頻度は？（片道も往復も1回と数えてください。）

☐ 利用していない（利用していない方はQ3へ）
☐ 1回だけ利用した ☐ 2～3回利用した ☐ 月に1回程度利用した
☐ 毎週1回程度利用した ☐ 週2回以上利用した

(2) 一番最近、瀬戸大橋を利用したときは？

☐ 今日 ☐ 1週間前 ☐ 1か月前 ☐ 3か月前
☐ 半年前 ☐ 1年前

(3) 一番最近、瀬戸大橋を利用したときの目的地は？（都道府県名を1つお書きください。）

[都・道・府・県]

(4) 瀬戸大橋利用時の交通手段の中でもっともよく使う手段は？（1つのみ✓してください。）

☐ JR ☐ 自家用車 ☐ 高速バス ☐ 業務用自動車
☐ その他 []

(5) 瀬戸大橋利用時に使ったことがある交通手段は？（あてはまるものすべてに✓してください。）

☐ JR ☐ 自家用車 ☐ 高速バス ☐ 業務用自動車
☐ その他 []

(6) 過去1年間の瀬戸大橋利用の目的は？（あてはまるものすべてに✓してください。）
そのうち、もっとも多かったものは？（○で囲んでください。）

瀬戸大橋自体の観光 ☐ 瀬戸大橋以外の観光
☐ 買い物 ☐ 食事 ☐ その他余暇
☐ 通学 ☐ 通勤 ☐ 仕事上の用事
☐ 介護 ☐ 病院等への通院 ☐ 親族友人訪問
☐ その他 []

Q2 過去1年間で瀬戸大橋を経由して観光された方に伺います。（観光したことがない方はQ4へ）

(1) 一番最近の観光での目的地は？（あてはまるものすべてに✓してください。）

☐ 児島地域 ☐ その他倉敷市 ☐ 岡山市内 ☐ その他岡山県内
☐ 福山市 ☐ 尾道市 ☐ 広島市 ☐ その他中国地方
☐ 高松市 ☐ 琴平町 ☐ その他香川県内 ☐ 徳島県 ☐ 愛媛県 ☐ 高知県
☐ 関西 ☐ 中部以東 ☐ 九州沖縄 ☐ 海外

(2) 一番最近、瀬戸大橋を使った観光の旅行期間は？

☐ 日帰り ☐ 1泊2日 ☐ 2泊3日 ☐ 3泊4日以上

(3) 瀬戸大橋の観光面での期待度？（各項目について4段階でお答えください。）

項目	期待以上	期待通り	期待以下	期待していない	わからない
与島パーキングエリア	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸大橋周辺の観光施設	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸大橋の巨大さ・美しさ	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸大橋からの景観	☐	☐	☐	☐	☐

Q3 過去1年間で本州から四国へ、あるいは四国から本州へ観光された方に伺います。（観光したことがない方はQ4へ）

(1) 一番最近の旅行で利用した経路は？（利用した経路すべてに✓してください）

☐ 瀬戸中央自動車道（瀬戸大橋） ☐ JR瀬戸大橋線（瀬戸大橋）
☐ 西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海道） ☐ 神戸淡路鳴門自動車道（明石海峡大橋+大鳴門橋）
☐ その他 []

(2) そのルートを利用された理由をお書きください。

[]

Q4 過去1年間にショッピング目的で県外へ出かけられた方に伺います。

(1) 過去1年間に県外へショッピングに出かけた回数は？

☐ 0回（Q5へ） ☐ 1～3回 ☐ 4～6回 ☐ 7～9回 ☐ 10回以上

(2) 県外にショッピングに出かける主な理由は？（1つのみ✓してください。）

☐ 品数が豊富だから ☐ 地元にはないブランドがあるから
☐ 商業施設そのものに魅力があるから
☐ その他 []

←……………ここでも折り返して、裏へお進みください。

(3) ショッピングに出かけた県外の地域は？（あてはまるものすべてに✓してください）

☐岡山市

☐倉敷市

☐その他岡山県内

☐高松市

☐その他香川県内

☐広島県

☐その他

☐その他中国地方

Q5 あなたは、道路や鉄道などの交通手段において、次のそれぞれの項目をどれほど重要と考えますか。5 をもっとも重要、1 をもっとも重要でないとして5段階でお答えください。また、瀬戸大橋は、その項目をどれくらい実現していると思いますか。同様に5段階でお答えください。

項 目	低← 交通手段における重要度 →高					低← 瀬戸大橋での実現度 →高				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
料 金										
所 要 時 間										
周 辺 の 施 設										
地域の経済効果										
地域間の交流										

Q6 あなたにとって瀬戸大橋はどのような存在ですか。また、これからどのように発展していけばよいと思いますか。ご自由にお書きください。

あなたご自身のことについてお伺いします。

☐性 別

☐男

☐女

☐年 齢

☐19 歳以下

☐20 歳代

☐30 歳代

☐40 歳代

☐50 歳代

☐60 歳以上

☐ご職業

☐会社員

☐会社・団体役員

☐自営業

☐アルバイト

☐無職

☐主婦業（主夫業）

☐学生

☐その他

☐岡山県

☐香川県

☐その他

☐都・道・府・県／海外

ご協力ありがとうございました。
NHK 岡山放送局／岡山理科大学総合情報学部・経営学部

A.2 「企業アンケート」調査票

瀬戸大橋30周年
NHK岡山放送局合同プロジェクト
岡山理科大学経営学部

NHK 岡山・岡山理科大学共同調査

「瀬戸大橋 開通 30 年」 アンケート調査

- 回答は、あくはまる□に✓を入れてください。
[] や □には、具体的な内容を書きください。
率直なご意見・ご指摘をくださいますようお願いいたします。
- 回答できない項目については空白のままです。
- 回答は、返信用封筒に入れ、3月14日（水）までにご返送ください。
- ご回答いただいた情報は、本調査の目的以外には使用しません。

1 差し支えなければ、貴社名をお教えてください。

2 貴社の業種・業態をお教えてください。(1つに✓を入れてください。複数ある場合は、主たる業種・業態をお教えてください)

1. ☐ 農業／林業	2. ☐ 漁業	3. ☐ 鉱業／採石業
4. ☐ 建設業		
5. ☐ 製造業 (飲料・食料品)	6. ☐ 製造業 (木材製品)	7. ☐ 製造業 (パルプ・紙)
8. ☐ 製造業 (印刷)	9. ☐ 製造業 (石油・化学)	10. ☐ 製造業 (鉄鋼)
11. ☐ 製造業 (機械)	12. ☐ 製造業 (電子部品)	13. ☐ 製造業 (輸送機械)
14. ☐ 電気・ガス・水道業	15. ☐ 情報通信業	
16. ☐ 運輸業 (鉄道)	17. ☐ 運輸業 (道路旅客)	18. ☐ 運輸業 (道路貨物)
19. ☐ 運輸業 (水運)	20. ☐ 運輸業 (航空)	21. ☐ 運輸業 (倉庫)
22. ☐ 卸売業	23. ☐ 小売業	
24. ☐ 銀行・貸金業	25. ☐ 保険業	26. ☐ 不動産業
27. ☐ 賃貸業	28. ☐ 研究機関	
29. ☐ 広告業	30. ☐ 宿泊業	31. ☐ 飲食業
32. ☐ その他 []		

3 貴社の設立年をお教えてください。(西暦を数字にて記入してください)

年設立

4 貴社の従業員数をお教えてください。(1つに✓を入れてください)

1. ☐ 1～5 人	2. ☐ 6～20 人	3. ☐ 21～50 人
4. ☐ 51～100 人	5. ☐ 101～300 人	6. ☐ 301 人以上

5 貴社の本社所在地(都道府県名)をお教えてください。

都 道
府 県

6 支社/支店/自社販売店があれば、その数をお教えてください。(該当する項目に✓を入れて、数値を記入してください)

1. ☐ 本社のみ	
2. ☐ 岡山県内 [社/店]	☐ 岡山県を除く中国4県 [社/店]
☐ 香川県内 [社/店]	☐ 香川県を除く四国3県 [社/店]
☐ 関西圏内 [社/店]	☐ 首都圏内 [社/店]
☐ その他道府県 [社/店]	

7 貴社の地域別の売上割合をお教えください。(合計 10 割になるようにお答えください)

岡山県内での売上割合	[割]	岡山県を除く中国 4 県での売上割合	[割]
香川県内での売上割合	[割]	香川県を除く四国 3 県での売上割合	[割]
関西圏での売上割合	[割]	首都圏での売上割合	[割]
その他国内での売上割合	[割]	国外での売上割合	[割]

合計 10 割

8-1 貴社の瀬戸大橋の業務利用頻度をお教えください。流通事業者に自社製品の流通を依頼している場合も業務利用に含めてください。(1つに✓を入れてください。)

1. ☐ ほぼ毎日	2. ☐ 週に数回程度	3. ☐ 月に数回程度
4. ☐ 年に数回程度	5. ☐ まれに利用する	6. ☐ 利用しない

8-2 貴社の岡山県・香川県の船舶の業務利用頻度をお教えください。流通事業者に自社製品の流通を依頼している場合も業務利用に含めてください。(1つに✓を入れてください。)

1. ☐ ほぼ毎日	2. ☐ 週に数回程度	3. ☐ 月に数回程度
4. ☐ 年に数回程度	5. ☐ まれに利用する	6. ☐ 利用しない

8-3 岡山県・香川県の瀬戸大橋・船舶の業務利用において、それぞれの手段を使い分けられている場合は、その理由をお聞かせください。

--	--

8-4 貴社の瀬戸内海対岸への業務利用において、もっとも利用頻度の高いレートをお教えください。(1つに✓を入れてください)

1. ☐ 瀬戸中央自動車道 (瀬戸大橋)	2. ☐ JR 瀬戸大橋線 (瀬戸大橋)
3. ☐ 西瀬戸自動車道 (瀬戸内しまなみ海道)	4. ☐ 神戸淡路湾門自動車道 (明石海峡大橋+大瀬戸橋)
5. ☐ 船舶・フェリー	6. ☐ その他 []

9 瀬戸大橋の料金が、貴社の企業活動に与えた影響について、プラスの面とマイナスの面をそれぞれ書きください。瀬戸大橋 (瀬戸中央自動車道) の利用料金は、たとえば、右表のように変遷しています。

瀬戸大橋利用料金の変遷の例 (早島 - 坂出間)		
年	普通乗用車 (平日 片道)	ETC 利用料金
～1997 年	6,620 円	—
1998 年～2003 年	4,600 円	—
2003 年～2009 年	4,100 円	3,874 円
2009 年～2014 年	4,100 円	2,570 円
2014 年～現在	4,220 円	2,270 円

プラスの面：

--

マイナスの面：

--

以上、ご回答ありがとうございます。

10 貴社は瀬戸内海対岸での企業活動において、以下の各項目をどの程度重要視しますか。4 段階でお答えください。

また、各項目に対する瀬戸大橋の影響度を、「現在」と「10 年前」について、それぞれ 4 段階でお答えください。影響が少しでもある (「非常に」「ある程度」「あまり」「全く」) 場合、その影響が好影響か悪影響かについてもお答えください。

項 目	企業活動等に おける重要度		瀬戸大橋の影響度			
	非常に重要である	ある程度重要である	あまり重要でない	全く重要でない	現在	10 年前
(記入例)	☒	☐	☐	☐	☐	☒
瀬戸内海対岸での○○モノの輸送	☐	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸内海対岸への日常業務での人の移動	☐	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸内海対岸での新しいビジネスや市場の開拓	☐	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸内海対岸での人材確保	☐	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸内海対岸の競合他社の動向	☐	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸内海対岸での仕入先の開拓・確保	☐	☐	☐	☐	☐	☐
瀬戸内海対岸での事業収益の拡大	☐	☐	☐	☐	☐	☐

11 開通 30 周年を迎える瀬戸大橋について、貴社にとっての存在意義とその理由をお教えください。

--

12 今後もありつつける瀬戸大橋の活用方法についてアイデア・要望等があればお聞かせください。

--

B 最終発表会パワーポイント

街頭調査（1000 人アンケート）分析担当班

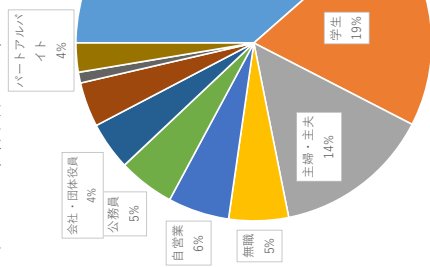
1. 回答者の様相（フェイスシートの分析）
2. 瀬戸大橋の利用（Q1 の分析）
3. 瀬戸大橋を経由した観光（Q2, Q3 の分析）
4. 県外へのショッピング（Q4 の分析）
5. 交通手段の評価項目に対する重要度と瀬戸大橋での実現度（Q5 の分析）
6. 瀬戸大橋の存在意義（Q6 の分析）

企業調査（1000 社アンケート）分析担当班

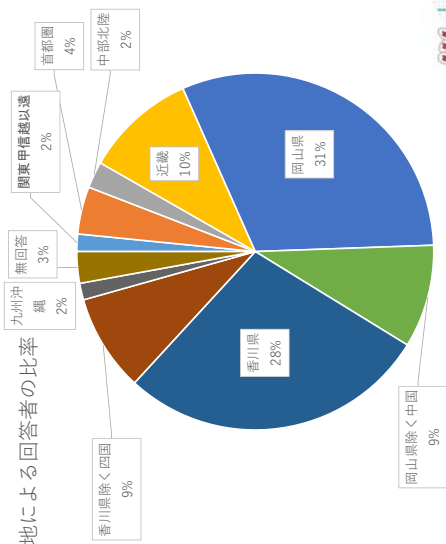
1. 企業調査：瀬戸大橋 30 周年企業アンケート結果報告（質問 1～8, 10 の分析）
2. 企業調査：瀬戸大橋 30 周年 NHK 岡山放送局合同 PBL（質問 8～10, 11 の分析）
3. 企業調査：瀬戸大橋の存在（質問 9, 12 の分析，街頭調査の Q6 も一部含む）
4. 瀬戸大橋の存在意義と活用アイデア・要望（質問 11, 12 の分析）

街頭アンケート調査の概要について－2

職業による回答者の比率



居住地による回答者の比率

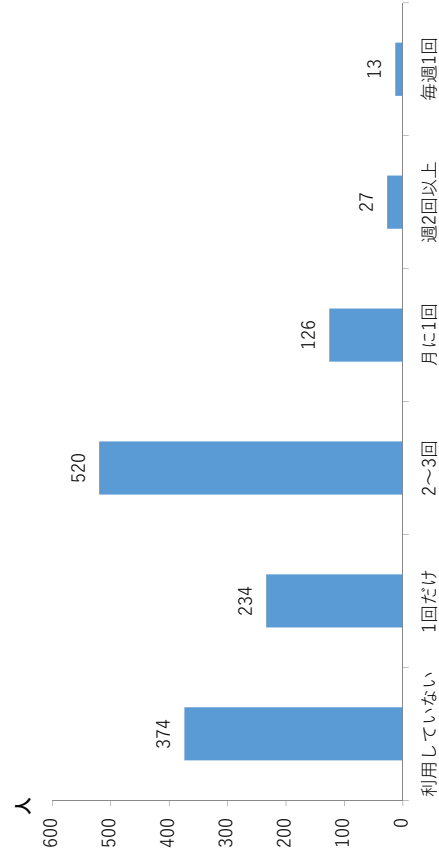


瀬戸大橋30周年記念 合同プロジェクト

2 年Aグループ

西江克起 近藤南美 木村里菜
石田桜花 矢野稜人 坂本将希

Q1(1) 瀬戸大橋の利用頻度



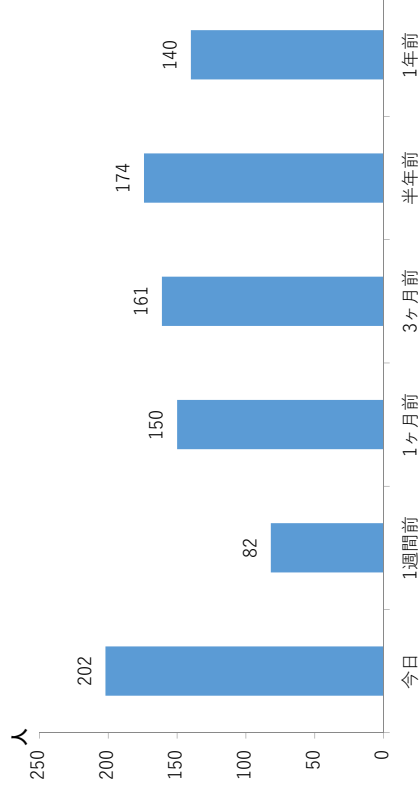
明らかにしたいこと

瀬戸大橋の周辺に居住する人々と瀬戸大橋との関わりを、交通手段・利用目的・利用頻度・目的地などによって明らかにしてゆく。

2 年Aグループ

西江克起 近藤南美 木村里菜
石田桜花 矢野稜人 坂本将希

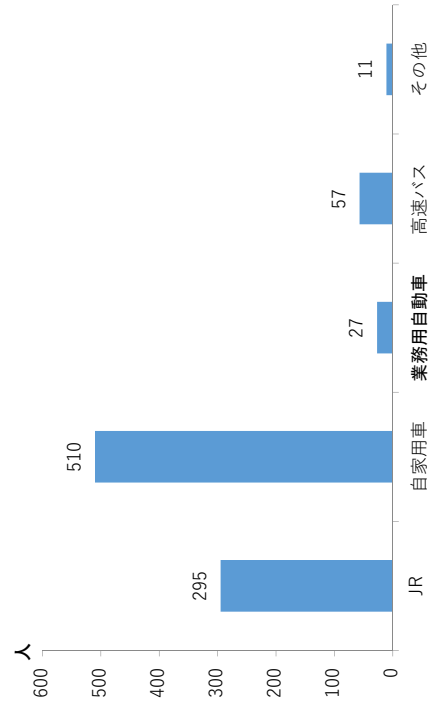
Q1(2) 一番最近、瀬戸大橋を利用したときは？



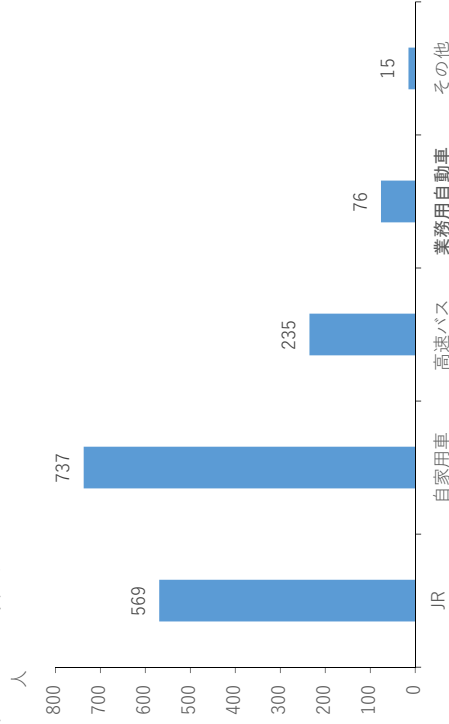
Q1(3) 一番最近、瀬戸大橋を利用したときの目的地



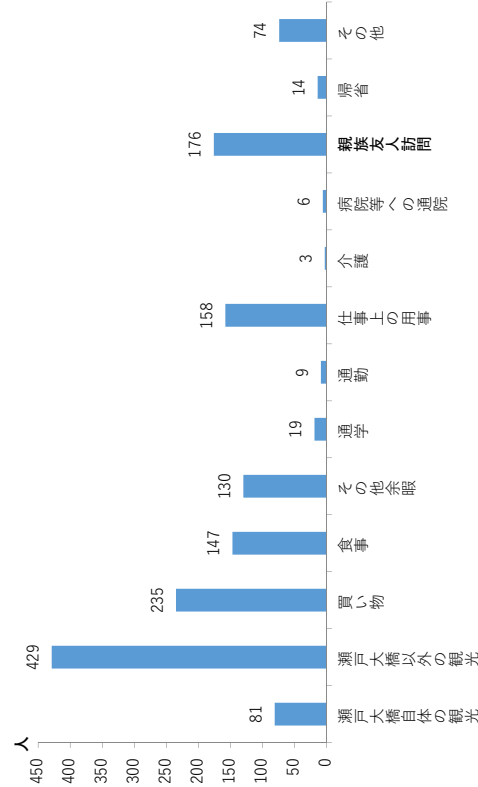
Q1(4) 瀬戸大橋利用時の交通手段の中で
もっともよく使う手段は？



Q1(5)瀬戸大橋利用時の使ったことがある
交通手段は？



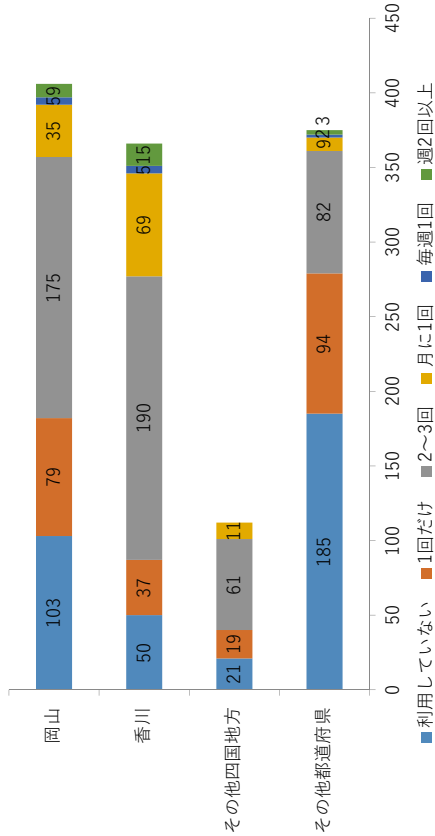
Q1(6)過去1年間の瀬戸大橋の利用目的



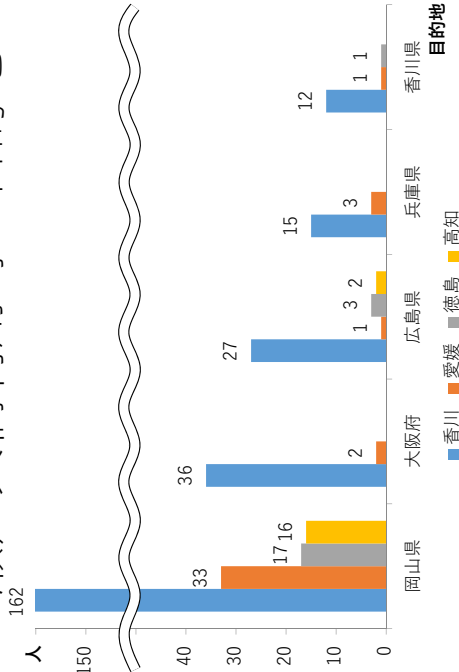
その他の目的

転勤 四国4県の観光 展覧会巡り ライブ 釣り
ある活動に参加するため 試合 登山 レジャー
お遍路 部活 入試 引越し
お墓参り 就活、受験 墓参り 花火
ゴルフ 出張 娘の転居の為に住む所探し 観光（香川）
コンサート行き 初めて 野球の試合 講習会
サポート 商用 友人の結婚式 祭り
マラソン大会 占い 旅行 大会

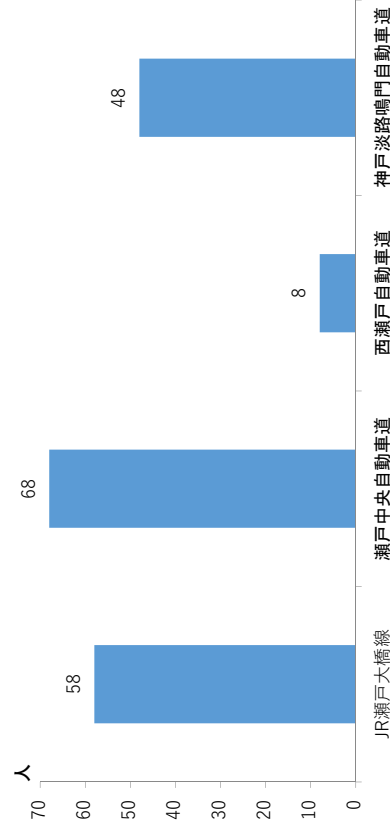
Q 1（1）居住地別 瀬戸大橋利用頻度



Q 1（3）四国の居住者の瀬戸大橋利用時の目的地



Q 3（1）香川居住者の岡山以外を目的とした橋利用

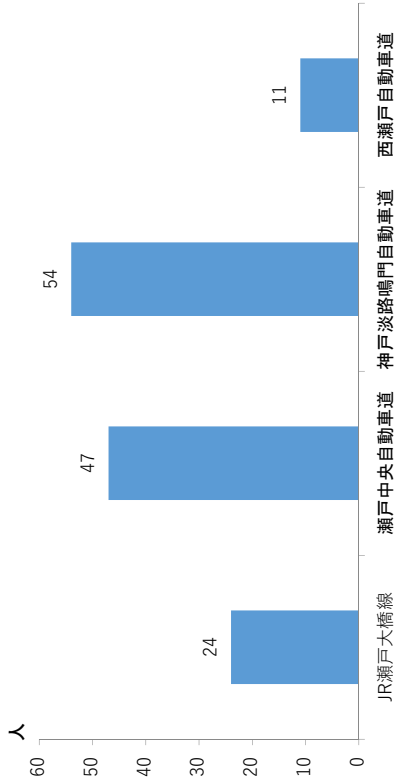


参考：高松中央ICから各地への有料道路料金（松山ICから宝塚ICへの料金）

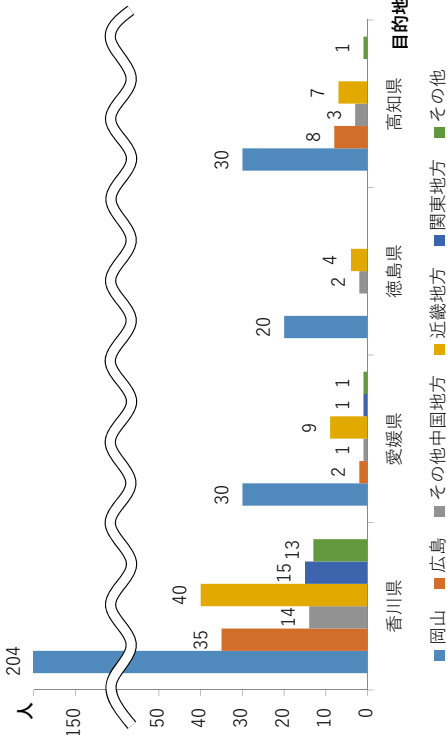
出発IC	到着IC	経由	休日料金	平日料金	距離	所要時間	摘要
高松中央	岡山	瀬戸大橋	¥2,850	¥3,550	79.3km	58分	
		瀬戸大橋	<u>¥4,810</u>	<u>¥6,360</u>	<u>201km</u>	<u>140分</u>	
	広島	しまなみ海道	¥6,210	¥8,520	275km	223分	一般道使用
		瀬戸大橋	<u>¥4,140</u>	<u>¥5,220</u>	231km	161分	
松山	宝塚	神戸淡路鳴門自動車道	¥4,810	¥6,230	<u>185km</u>	<u>142分</u>	
		瀬戸大橋	<u>¥5,930</u>	<u>¥7,800</u>	<u>336km</u>	<u>228分</u>	
	岡山	しまなみ海道	¥7,120	¥9,660	338km	257分	一般道使用
		神戸淡路鳴門自動車道	¥7,450	¥9,450	327km	238分	

料金は普通車ETC利用料金を参照
出典：ネクスコ西日本ホームページ情報から加工

Q 3（1）近畿地方居住者の橋利用



Q 1（3）四国以外の居住者の瀬戸大橋利用時の四国内の目的地



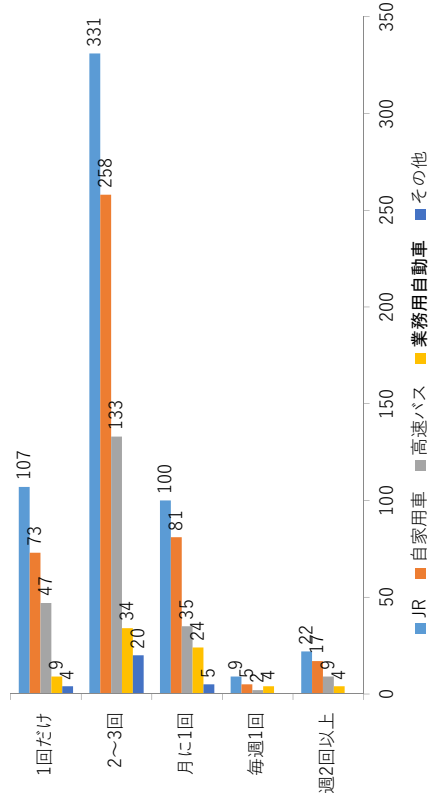
Q 1（5）瀬戸大橋利用時のJRと自家用車の利用者数

香川から岡山へ		岡山から香川へ	
JR	141	JR	112
自家用車	127	自家用車	174

香川から岡山に行く場合はJRが多い
岡山から香川に行く場合は自家用車が多い

Q 1 (1)

瀬戸大橋利用時の交通手段と利用頻度の関係



中国銀行のシンクタンク・岡山経済研究所が
岡山・香川県民に行ったインターネット調査

橋を通行する時の交通手段

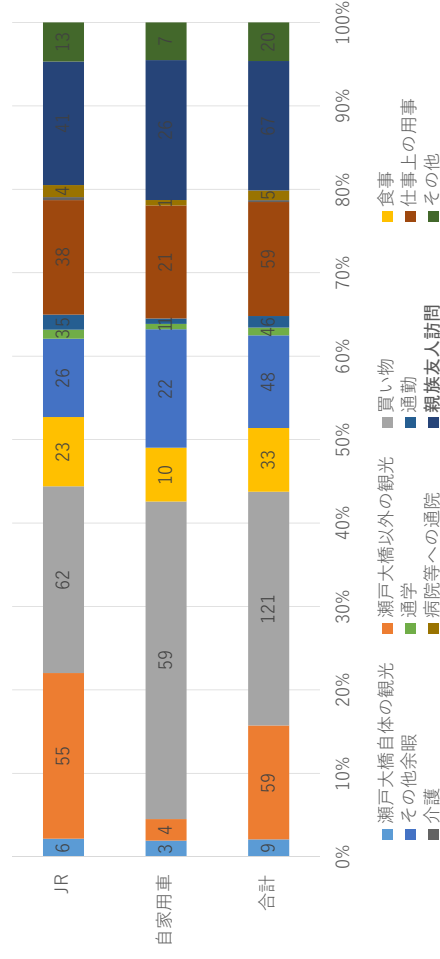
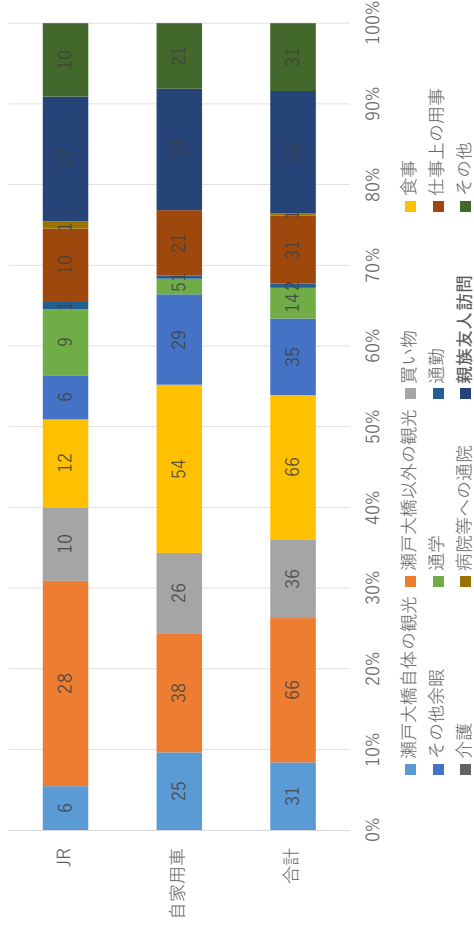
自家用車： 岡山 77%
香川 57%
J R 瀬戸大橋線： 岡山 13%
香川 31%

山陽新聞さんデジ 2018年3月12日掲載
<http://www.sanyonews.jp/article/682263>

Q 1 (4) (6)

居住地が岡山の人

居住地が香川の人



中国銀行のシンクタンク・岡山経済研究所が
岡山・香川県民に行ったインターネット調査

瀬戸大橋を使う主目的

岡山は	香川は
「観光・レジャー」 7 2 %	「観光・レジャー」 5 5 %、
「帰省・知人訪問」 1 3 %	「帰省・知人訪問」 1 5 %。
「出張・ビジネス」 8 %	「買い物」 1 4 %
など	など

山陽新聞さんデジ 2018年3月12日掲載
<http://www.sanyonews.jp/article/682263>

まとめ

瀬戸大橋の利用頻度	瀬戸大橋の利用手段
香川県の人は、月1回以上岡山県側への利用頻度が他の地域より高いことが分かった。	JRを使う人が香川県では多く、今回の調査と岡山経済研究所で同じ傾向が確認できた。Q1(1)で明らかになった月1回以上の利用者のJR利用率の高さから定期的に用事がある人が使っているのではと推測される。
瀬戸大橋利用の目的地	瀬戸大橋の利用目的
香川県の人は、岡山・広島・神戸・大阪に行く場合、瀬戸大橋を利用する人が多いことが確認された。他の橋と比べて瀬戸大橋を利用するほうが料金、距離などの利点があることが確認された。	瀬戸大橋を利用する岡山県・香川県の人は、観光レジャー目的が過半数であることが分かった。瀬戸大橋は観光レジャーにとつて欠かせないものになっている。また、香川県側では、買い物をする人が多くいることが分かった。

ご清聴ありがとうございました

瀬戸大橋30周年
NHK岡山放送局協働PBL

三十七見

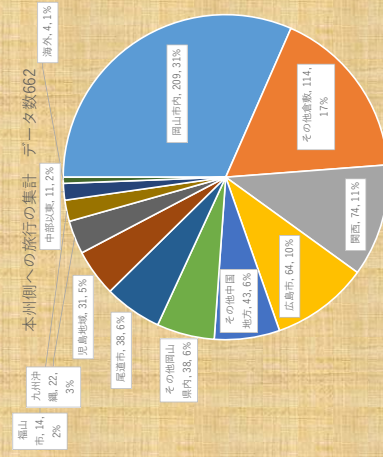
平方	拓也	田中	拓海
原田	健太郎	友浦	安純
田坂	理州造	豊岡	大直

今回の調査で明らかにすること

- ・岡山と香川との人々の意識の違い
- ・観光との関連が深い「与島PA」での調査結果からの傾向
- ・瀬戸大橋を含む3架橋とJR利用の傾向
- ・瀬戸大橋への期待度(観光資源としての可能性)

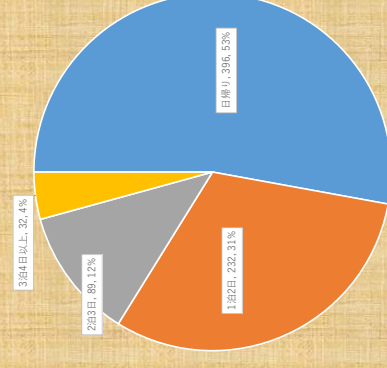
街頭アンケートQ2の集計

Q2 過去1年間で瀬戸大橋を経由して観光された方に伺います。
(1)一番最近の観光での目的地は？複数回答



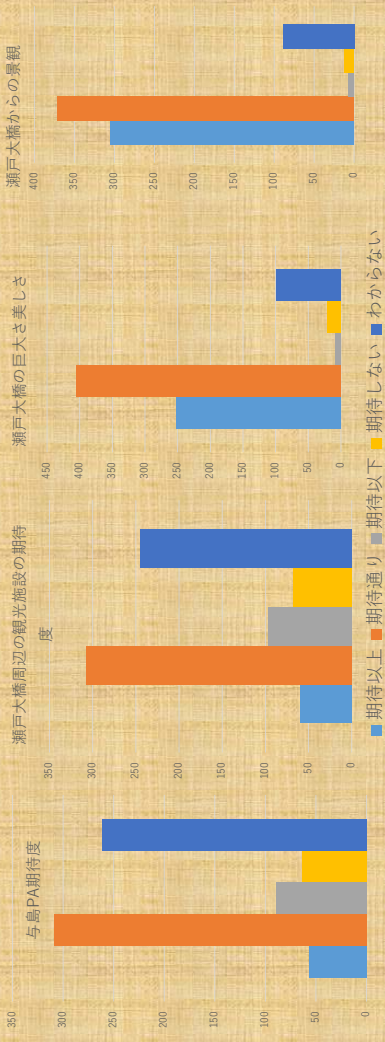
街頭アンケートQ2の集計

Q2 過去1年間で瀬戸大橋を経由して観光された方に伺います。
(2)一番最近、瀬戸大橋を使った観光の旅行期間は？



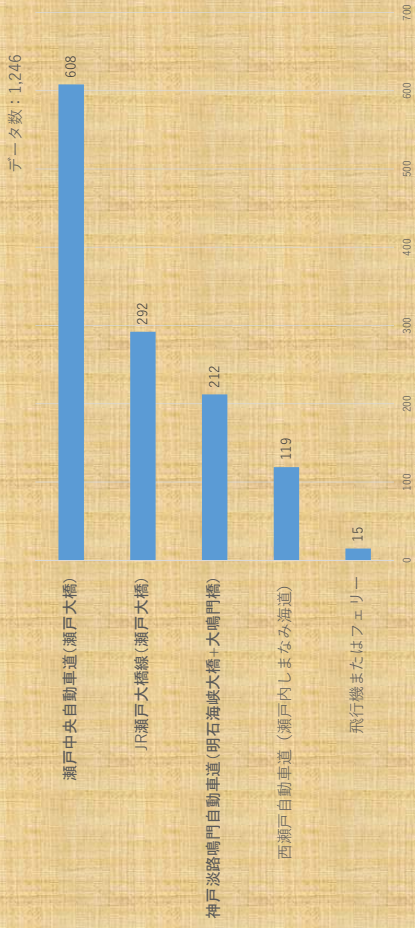
街頭アンケートQ2の集計

Q2 過去1年間で瀬戸大橋を経由して観光された方に伺います。
(3)瀬戸大橋の観光面での期待度？（各項目について4段階でお答えください）



街頭アンケートQ3の集計

Q3 過去1年間で本州から四国へ、あるいは四国から本州へ観光された方に伺います。
(1)一番最近の旅行で利用した経路は？（利用した経路すべてに✓してください）

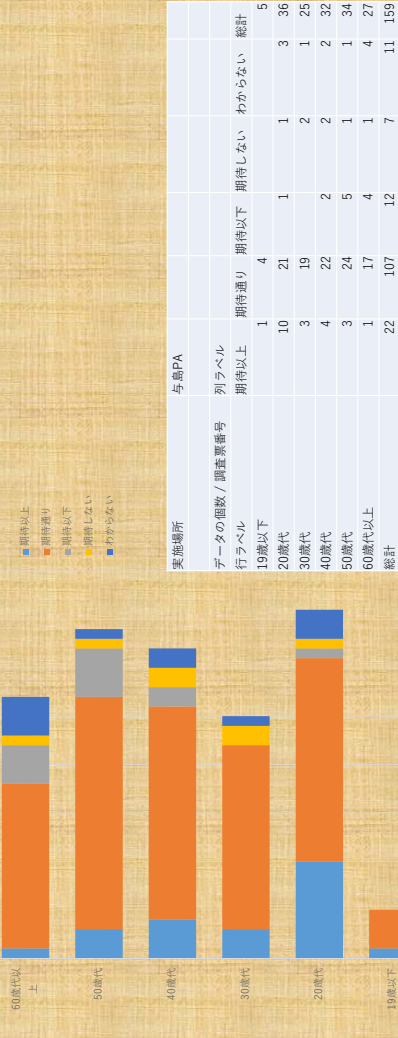


街頭アンケートQ3の集計

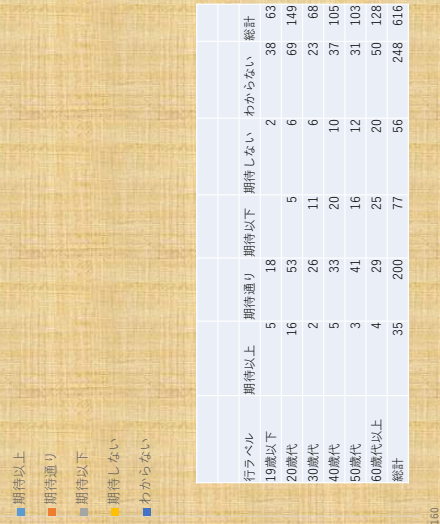
Q3 過去1年間で本州から四国へ、あるいは四国から本州へ観光された方に伺います。
(2) そのルートを利用された理由をお書きください



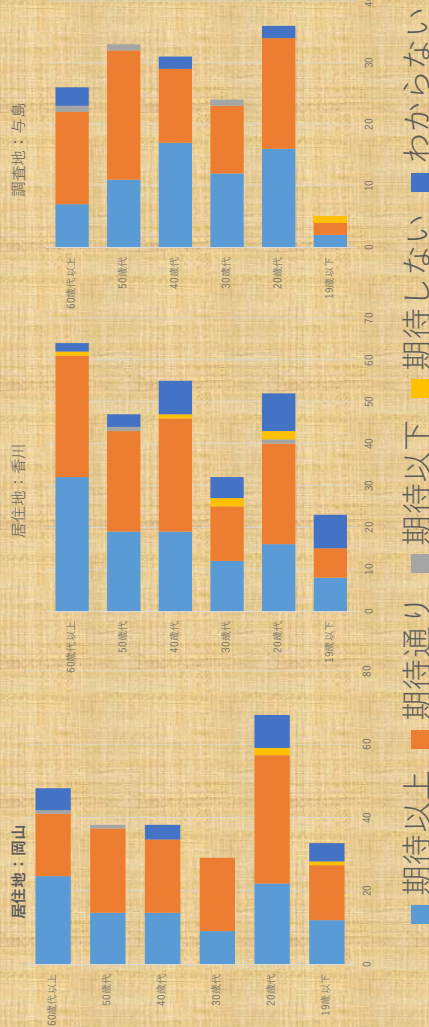
観光との関連が深い「与島PA」での調査結果からの傾向



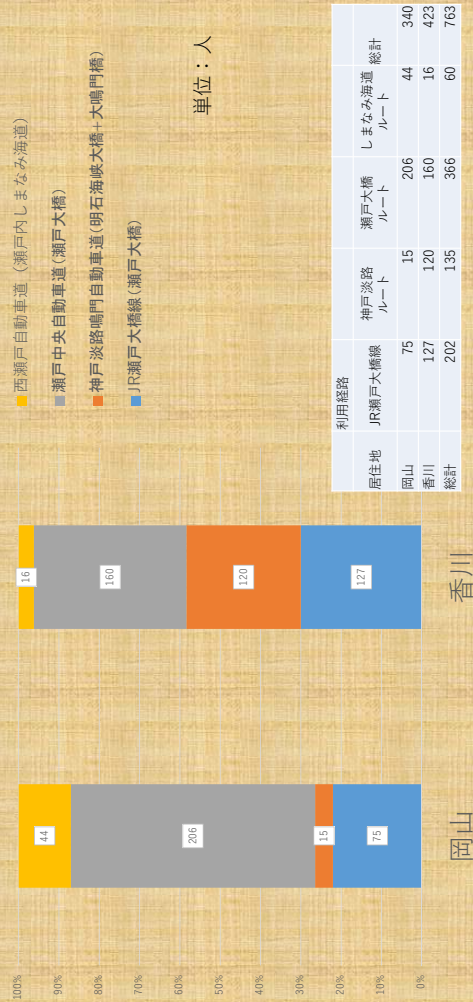
与島PA以外での与島PA期待度の調査結果



瀬戸大橋の景観についての期待度の比較



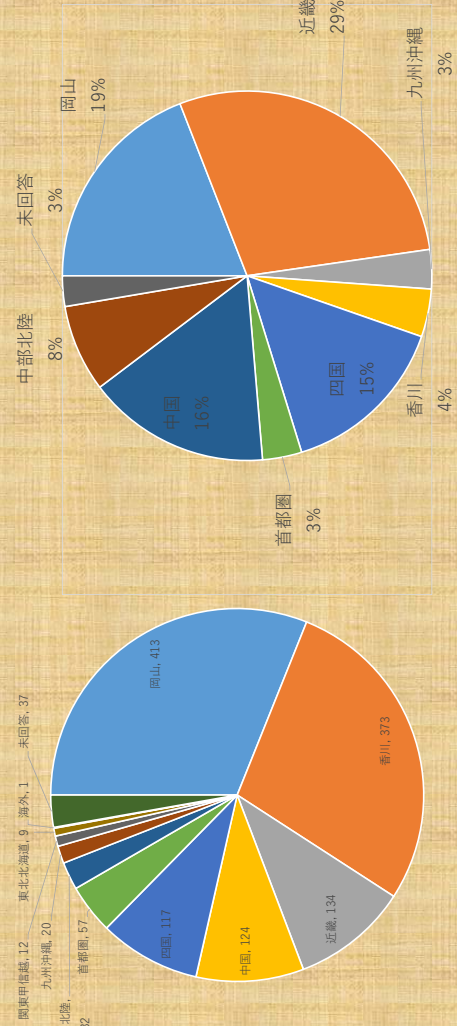
岡山県居住者と香川県居住者の通行経路の比較



瀬戸大橋の観光資源としての可能性

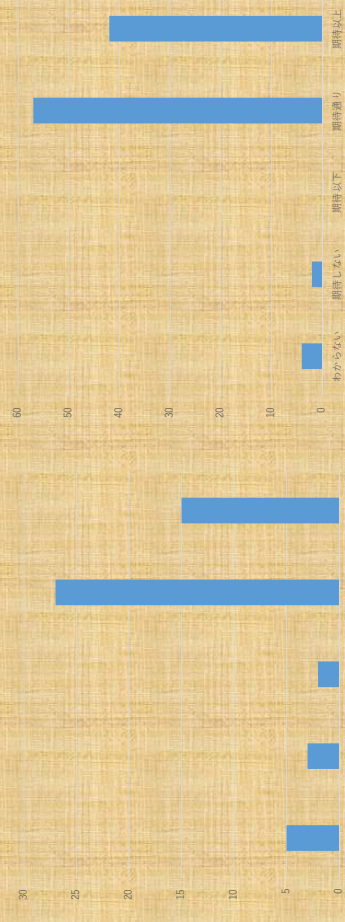
全回答者の居住地の構成比

与島での回答者の居住地の構成比

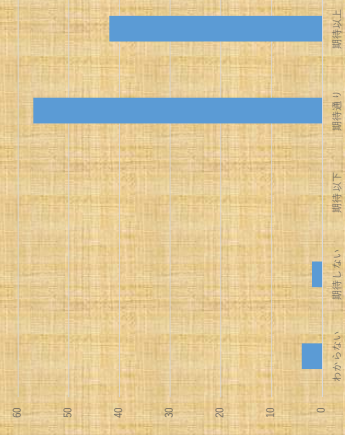


瀬戸大橋の観光資源としての可能性

与島PAで調査した岡山県、香川県居住者の瀬戸大橋の巨大さ・美しさへの期待度（データ数：52）

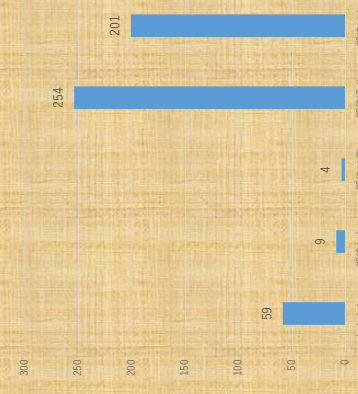


与島PAで調査した岡山県、香川県居住者以外の瀬戸大橋の巨大さ・美しさへの期待度（データ数：105）

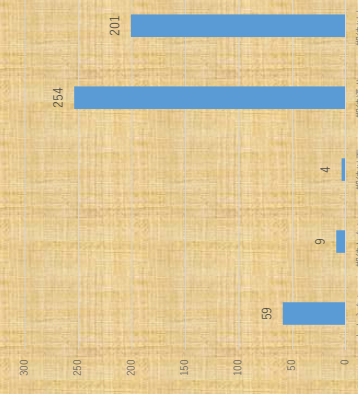


瀬戸大橋の観光資源としての可能性

与島PAで調査した岡山県、香川県居住者の瀬戸大橋の景観の期待度



与島PAで調査した岡山県、香川県居住者以外の瀬戸大橋の景観の期待度



まとめ、感想

- 岡山、香川で瀬戸大橋への期待度には差は見られなかった。
- 与島PAなどの観光資源の魅力が灯台下暗しで評価されていない
- 瀬戸大橋というのはただの橋・移動手段ではなく、観光という視点で見直せば大きな可能性があると感じた。
- J R の利用傾向は一定の方向性を確認したが、調べきれなかったことが残念だった。



本日の内容

- 1 調査目的
- 2 調査結果
- 3 まとめ



本調査の目的

今回行ったアンケートのショッピングの項目を利用し、

どのような層が瀬戸大橋を渡って

倉敷

丸亀

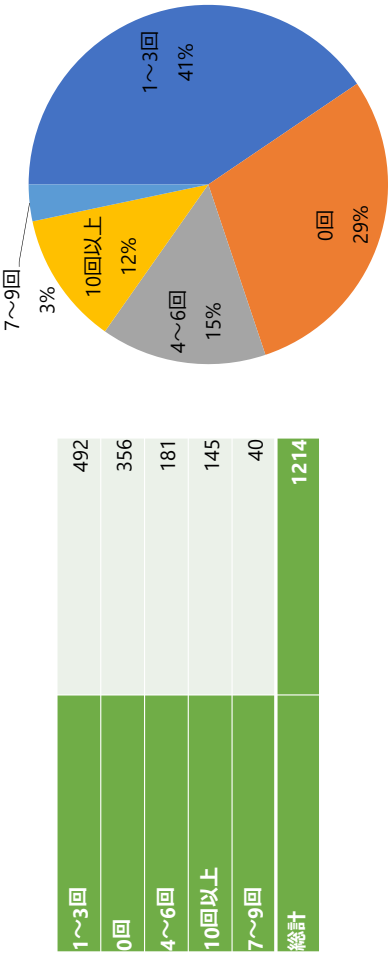
アウトレットと商店街

に買い物に来ているのか

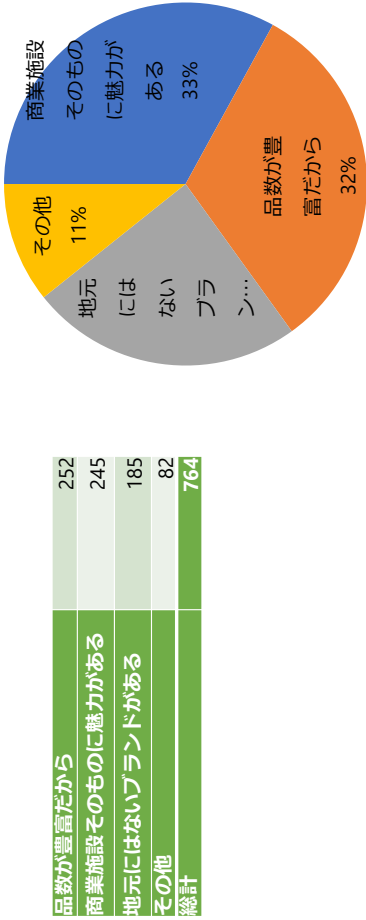
を明らかにする



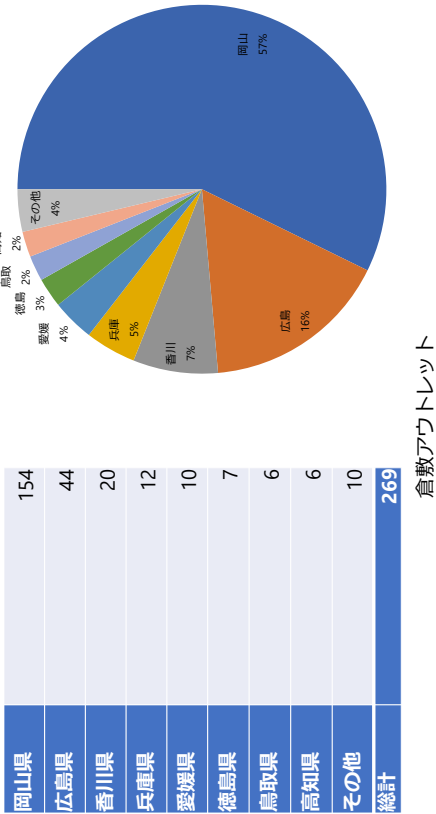
Q4-1県外へ出かけた回数



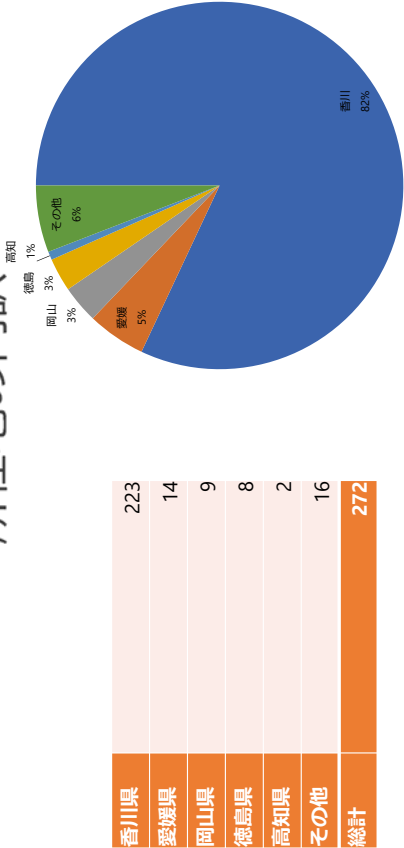
Q4-2出かける主な理由



所在地の内訳



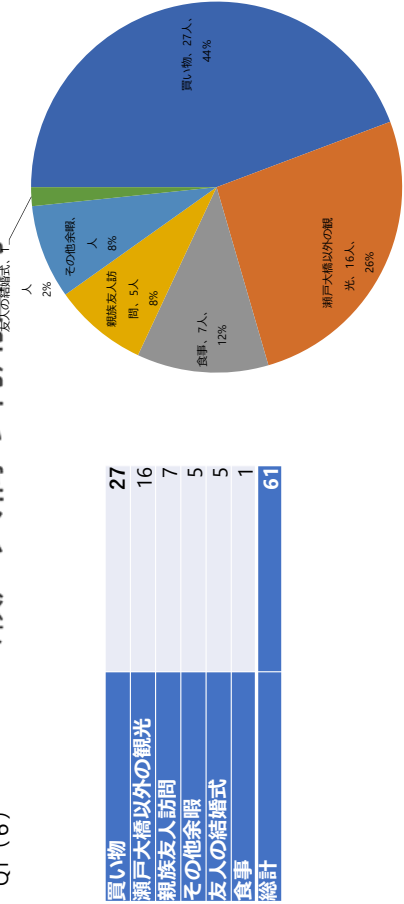
所在地の内訳



丸亀商店街

瀬戸大橋の利用目的

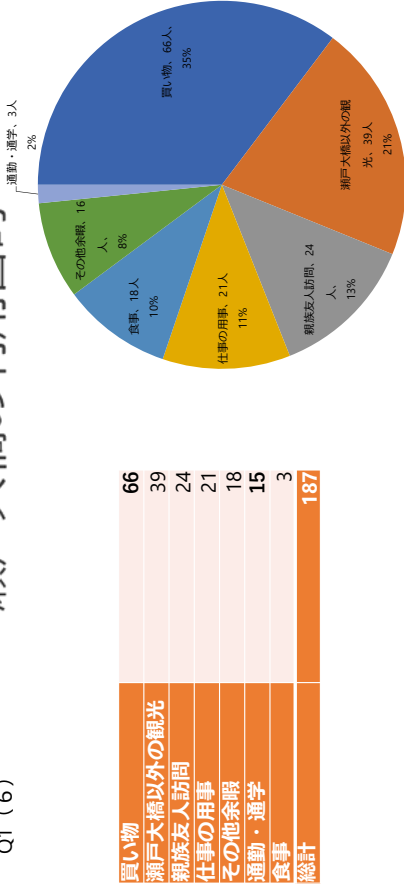
Q1 (3)
Q1 (6)



倉敷アウトレット

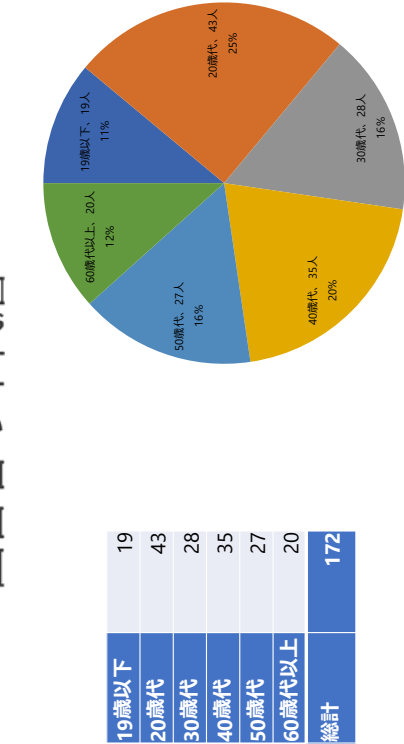
瀬戸大橋の利用目的

Q1 (3)
Q1 (6)



丸亀商店街

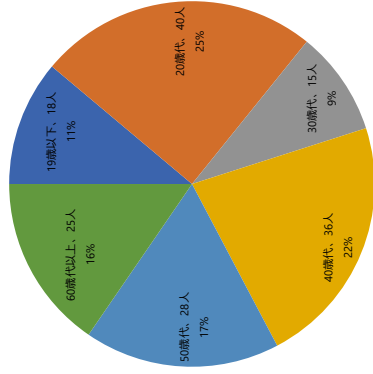
回答者の年代層



倉敷アウトレット

回答者の年代層

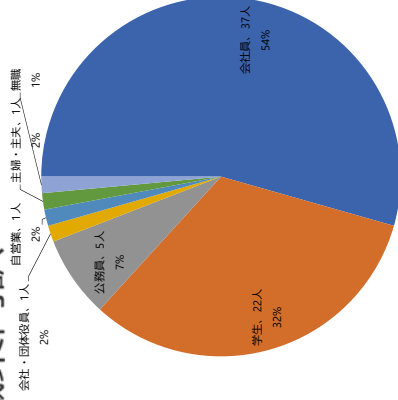
19歳以下	18
20歳代	40
30歳代	15
40歳代	36
50歳代	28
60歳代以上	25
総計	162



丸亀商店街

20代の職業内訳

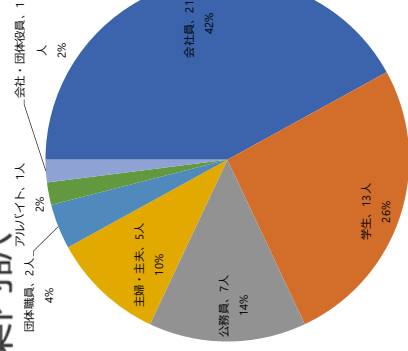
会社員	37
学生	22
公務員	5
会社・団体役員	1
自営業	1
主婦・主夫	1
無職	1
総計	69



倉敷アウトレット

20代の職業内訳

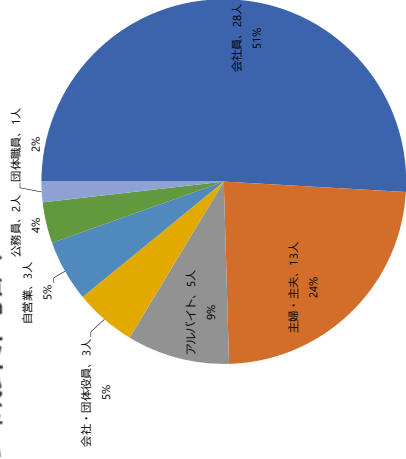
会社員	21
学生	13
公務員	7
主婦・主夫	5
団体職員	2
アルバイト	1
会社・団体役員	1
総計	50



丸亀商店街

40代の職業内訳

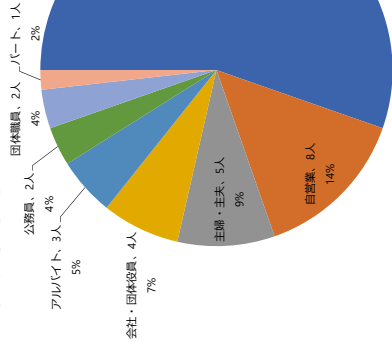
会社員	28
主婦・主夫	13
アルバイト	5
会社・団体役員	3
自営業	3
公務員	2
団体職員	1
総計	55



倉敷アウトレット

40代の職業内訳

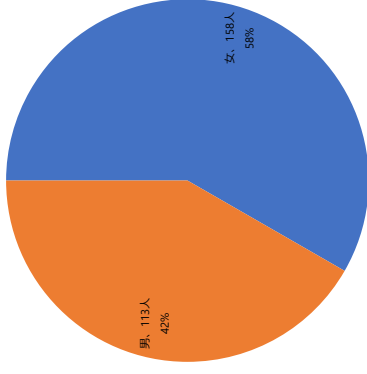
会社員	31
自営業	8
主婦・主夫	5
会社・団体役員	4
アルバイト	3
公務員	2
団体職員	2
パート	1
総計	56



丸亀商店街

性別の内訳

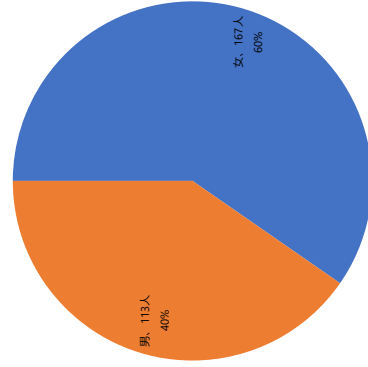
女	158
男	113
総計	271



倉敷アウトレット

性別の内訳

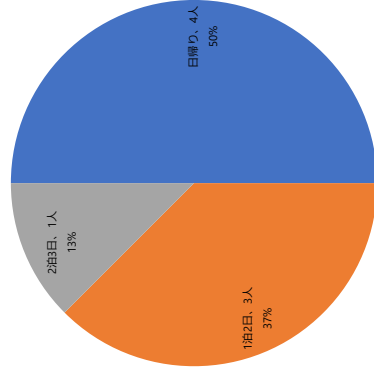
女	167
男	113
総計	280



丸亀商店街

買い物にきた人の滞在期間内訳

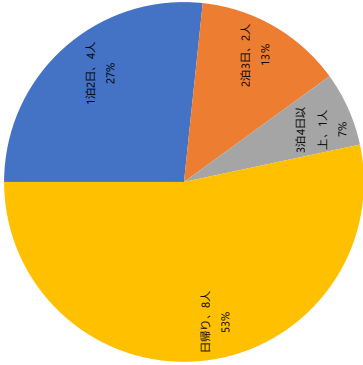
日帰り	4
1泊2日	3
2泊3日	1
総計	8



倉敷アウトレット

買い物に来た人の滞在期間内訳

日帰り	8
1泊2日	4
2泊3日	2
3泊4日以上	1
総計	15

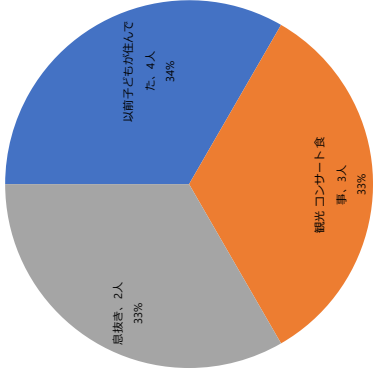


丸亀商店街

買い物に行く理由

Q4(1)
Q4(2)

以前子供が住んでいた	4
観光、コンサート、食事	3
息抜き	2
総計	9

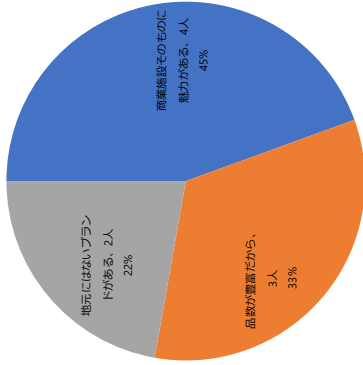


倉敷アウトレット

買い物に行く理由

Q4(1)
Q4(2)

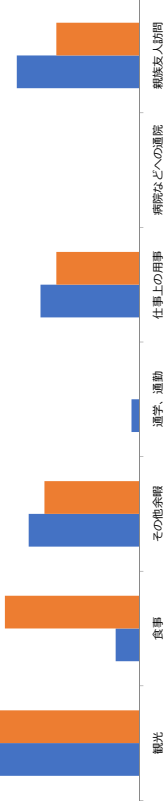
商業施設そのものに魅力がある	4
品数が豊富だから	3
地元にはないブランドがある	2
総計	9



丸亀商店街

買い物目的の人の買い物以外の目的

	倉敷アウトレット	丸亀商店街
観光	47	90
食事	6	34
その他余暇	28	24
通学、通勤	2	0
仕事上の用事	25	21
親族友人訪問	31	21





まとめ

ここまでのことから…

倉敷アウトレットで買い物をする人は、

客層のおよそ2割は四国から来た人である

買い物をメインの目的にして来ている人が多い

ことが分かった

ここまでのことから…

丸亀商店街で買い物をする人は、

客層の9割が四国から来た人である

観光以外にも仕事や知人に会うついでに買い物をしている

ことが分かった



プロジェクト
NHK瀬戸大橋ラボ

終

ご静聴ありがとうございました！

街頭調査の最終報告

2年Bグループ

本日の内容

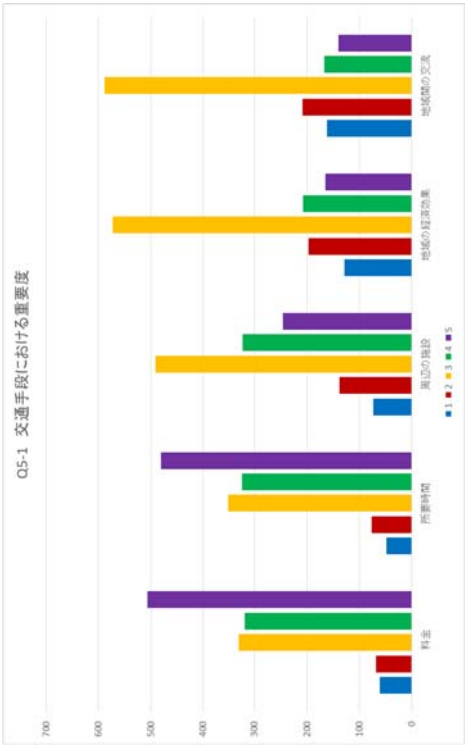
- 1. 明らかにしたいこと
- 2. 分析結果
- 3. 結論

1. 明らかにしたいこと

- ・世代間で瀬戸大橋に対するイメージに違いがあるのか？
- ・岡山と香川の人の瀬戸大橋に対するイメージに違いがあるか？
→利用した人と利用してない人でイメージに違いがあるか？

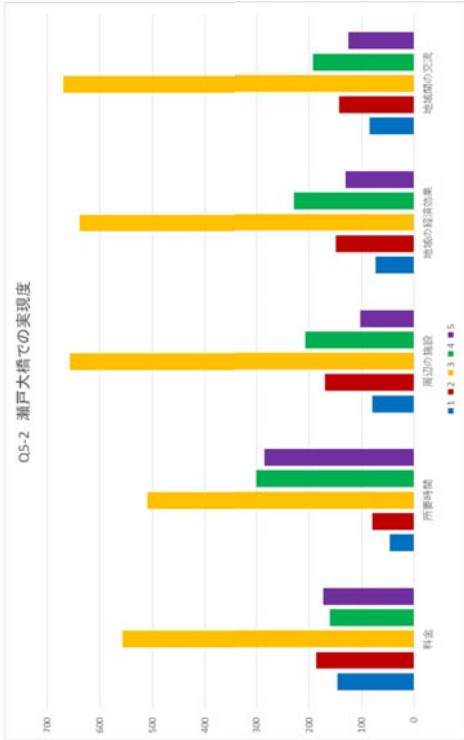
1. 明らかにしたいこと

料金と時間の重要度が高い



2. 分析結果

所要時間が実現している



世代ごとの特徴を見ていく

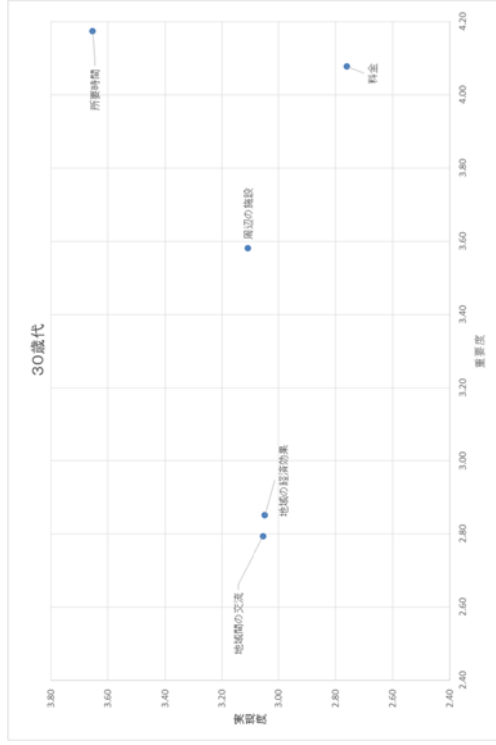
19歳以下



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

9

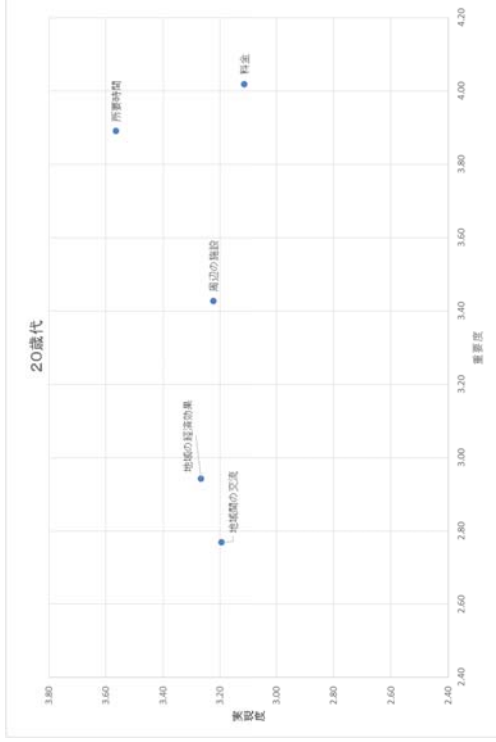
30歳代



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

11

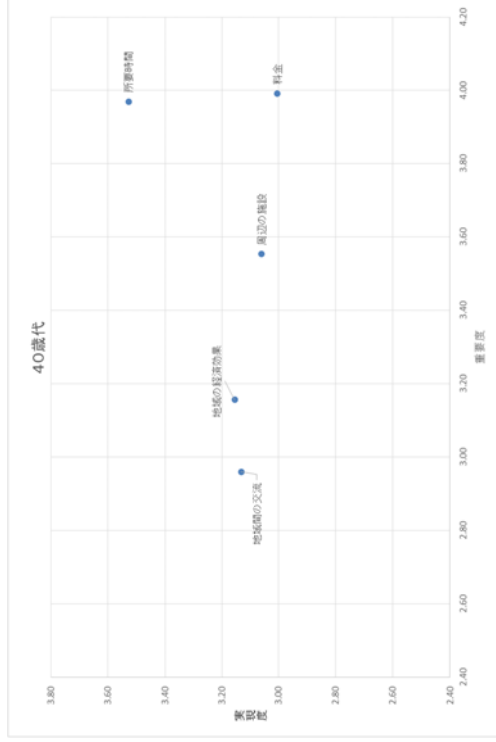
20歳代



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

10

40歳代



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

12

50歳代



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

13

60歳以上



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

14

瀬戸大橋ができた後の世代（40歳未満）



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

15

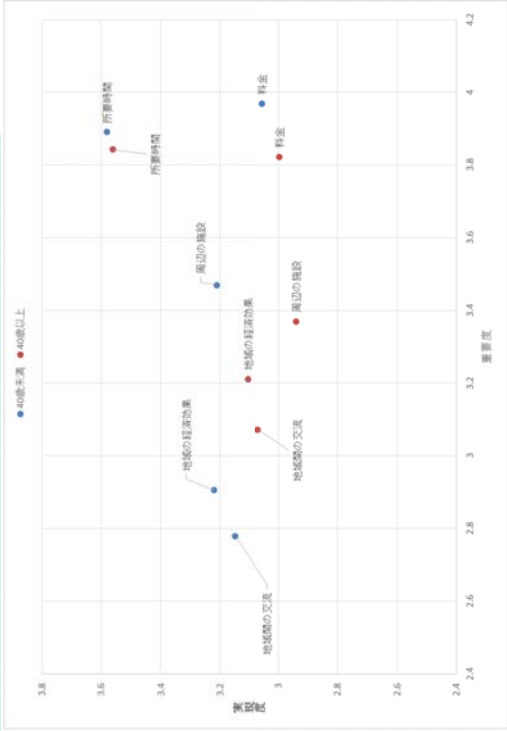
瀬戸大橋ができる前の暮らしを知る世代（40歳以上）



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

16

瀬戸大橋ができる前後のイメージの違い

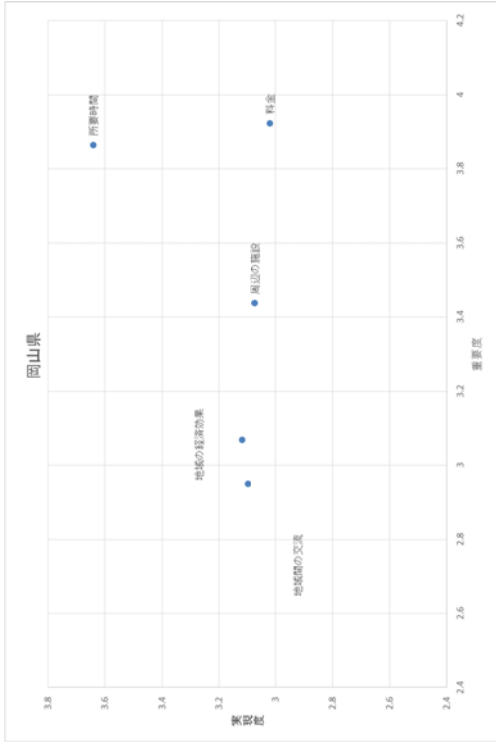


2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

岡山と 香川と 岡山・香川以外 でみていく

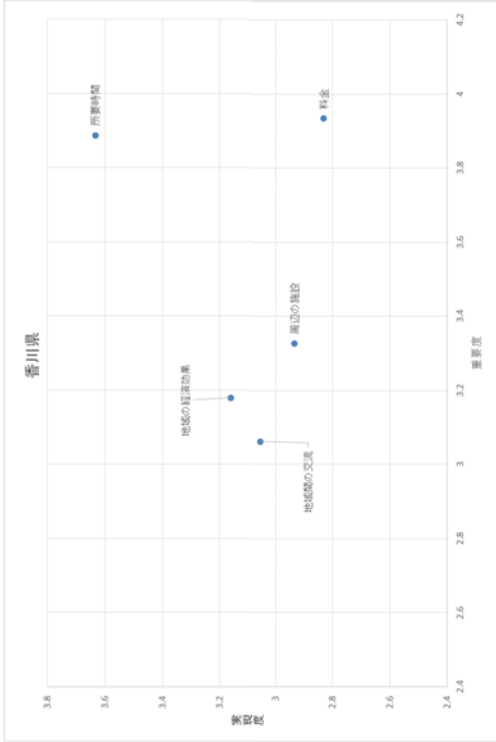
2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

岡山県



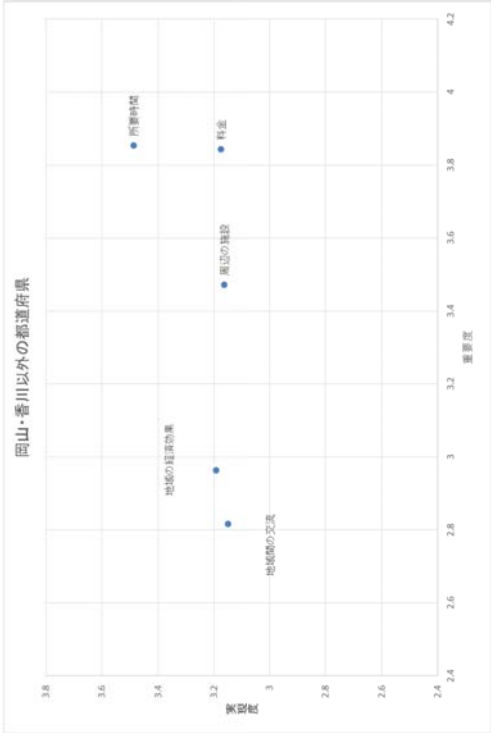
2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

香川県



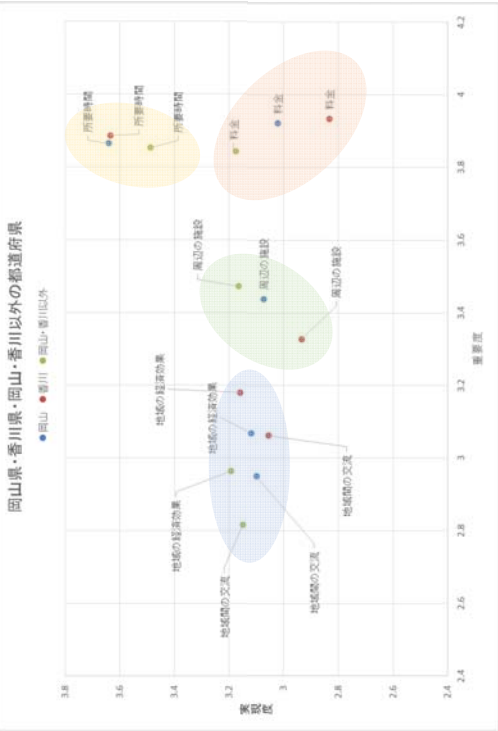
2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

岡山・香川以外の都道府県



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

岡山と香川と岡山・香川以外

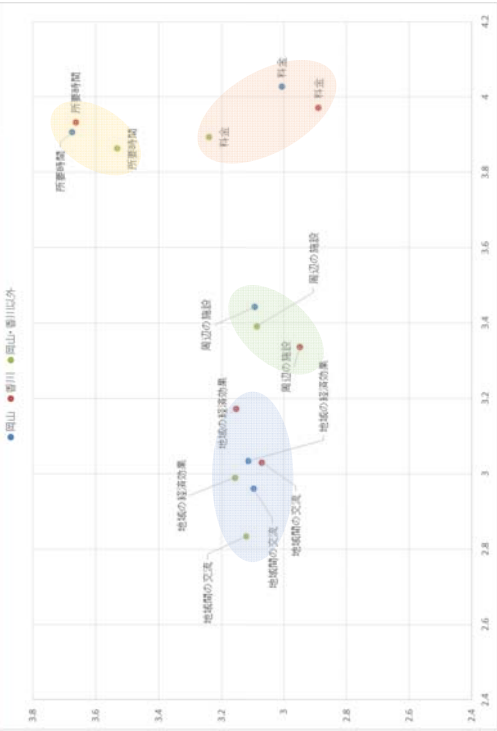


2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

利用した人 利用していない人 でみていく

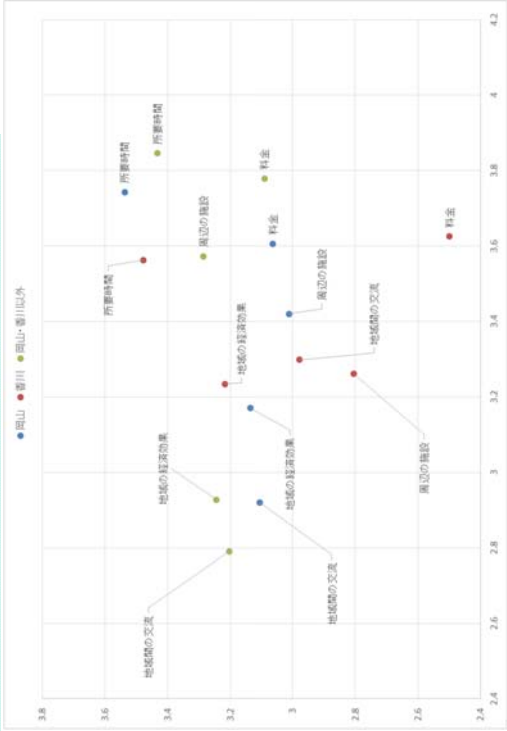
2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

岡山、香川、岡山・香川以外の利用した人



2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

岡山、香川、岡山・香川以外の利用してない人



3. 結論

世代間で瀬戸大橋に対するイメージに違いがあるか？

40歳未満の方が【所要時間】【料金】【周辺の施設】を重要と考えている

→40歳未満は交通手段を利用する際に利便性を求めている傾向がある

40歳以上の方が【地域の経済効果】【地域間の交流】を重要と考えている

→交通手段以外にも役割があると考えている傾向がある。

40歳以上の方が全体的に実現度の評価が低い

→瀬戸大橋に期待しているが、思っていたような結果になってない

岡山と香川の人の瀬戸大橋に対するイメージに違いがあるか？

【料金】【所要時間】【周辺の施設】の重要度に差はないが、
実現度には、差がある傾向がある

【地域間の交流】【地域の経済効果】の重要度の差はあるが、実現度には差がない傾向がある

岡山と香川の人の瀬戸大橋に対するイメージに違いがあるか？
→利用した人と利用していない人でイメージに違いがあるか？

利用した人には
岡山・香川と岡山・香川以外を分けた場合特に違いはない
利用していない人には
【料金】【周辺施設】に差がある
今後、瀬戸大橋を観光資源としてみるなら、岡山・香川
より、それ以外の地域の人をターゲットにしたほうがいい

29

2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

ありがとうございました

30

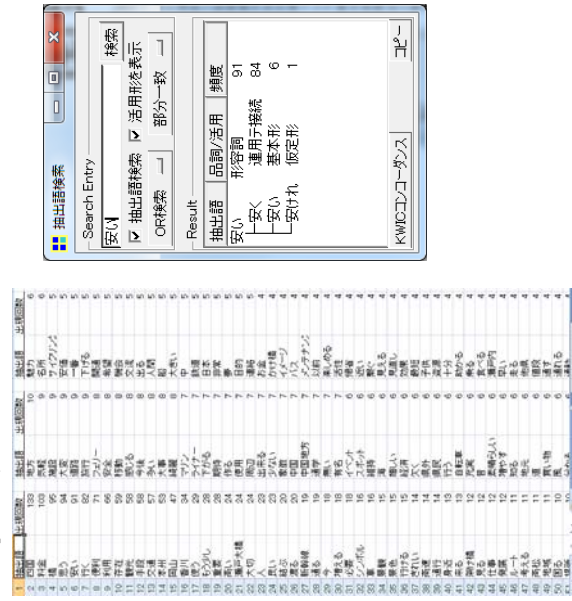
2018/3/19 PBL/瀬戸大橋開通30周年

使用タタ

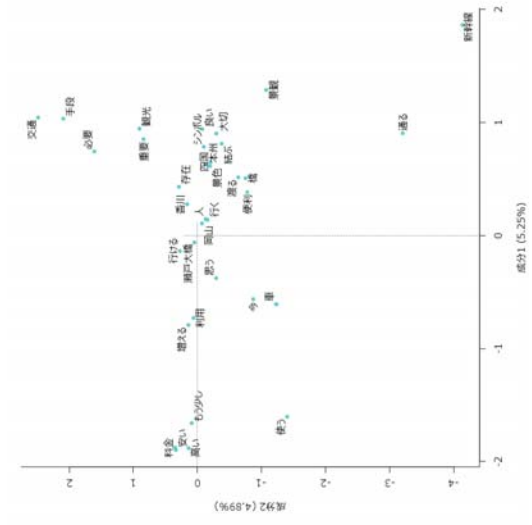
- ・街頭アンケート 1325件
 - － Q6自由記述 713件
- ・企業アンケート 231件
 - － Q8-3自由記述 45件
 - － Q9自由記述
 - ・プラスの面 132件
 - ・マイナスの面 83件
 - － Q11自由記述 127件
 - － Q12自由記述 105件

街頭アンケートの分析

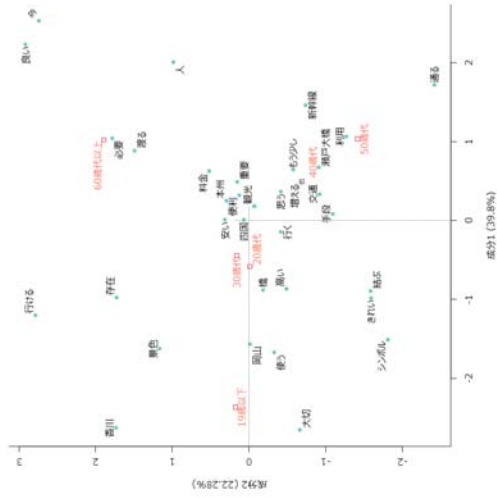
森ゼミ
I14V018
角本嘉基



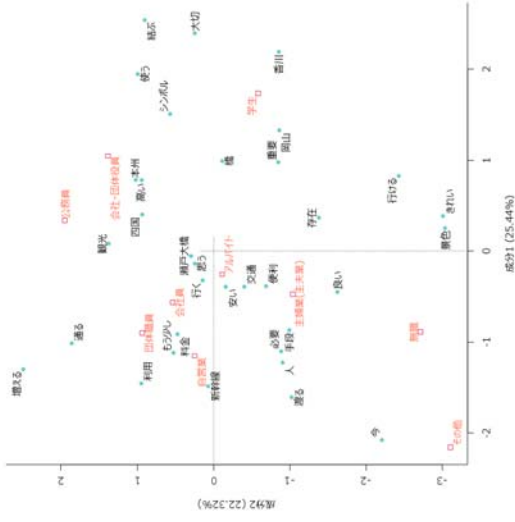
对应分析



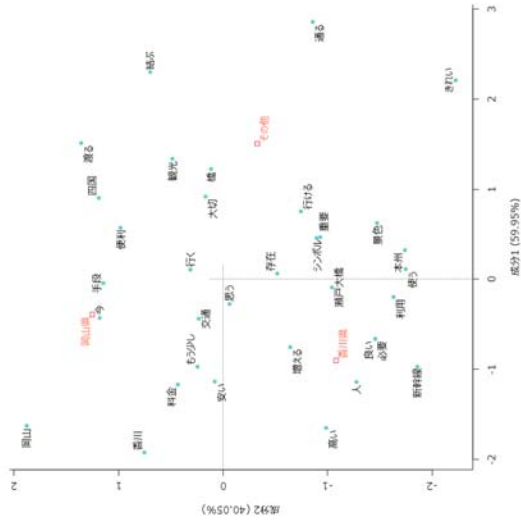
対応分析（年齢別）



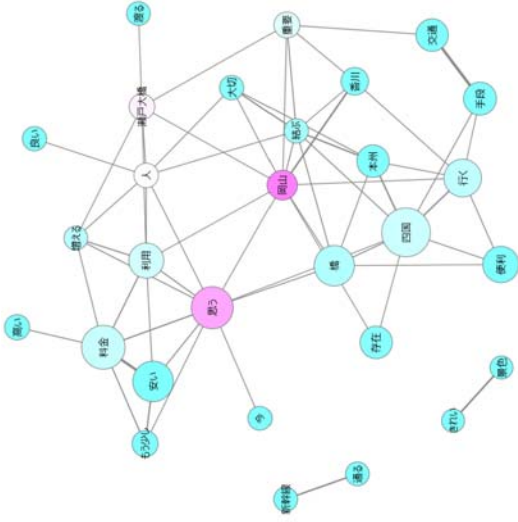
対応分析（職業別）



対応分析（住まい別）



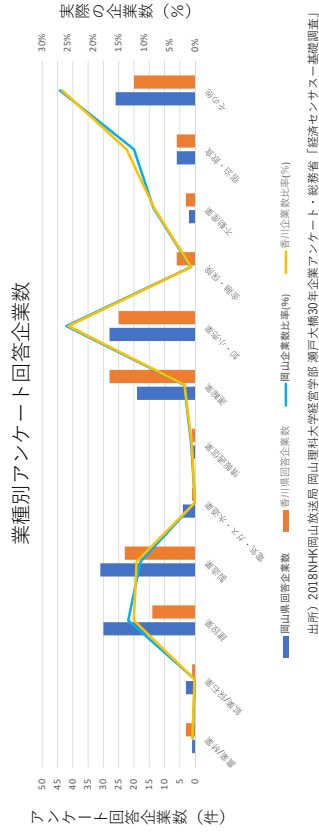
共起ネットワーク



瀬戸大橋30周年 企業アンケート結果報告

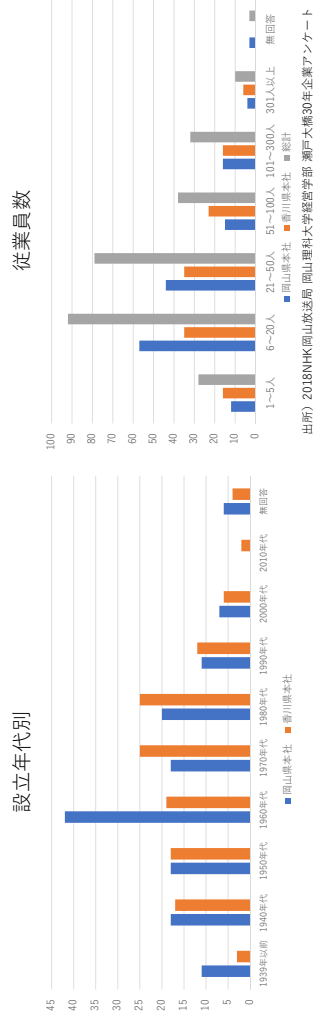
企業アンケートチーム

アンケート回答企業の業種分布



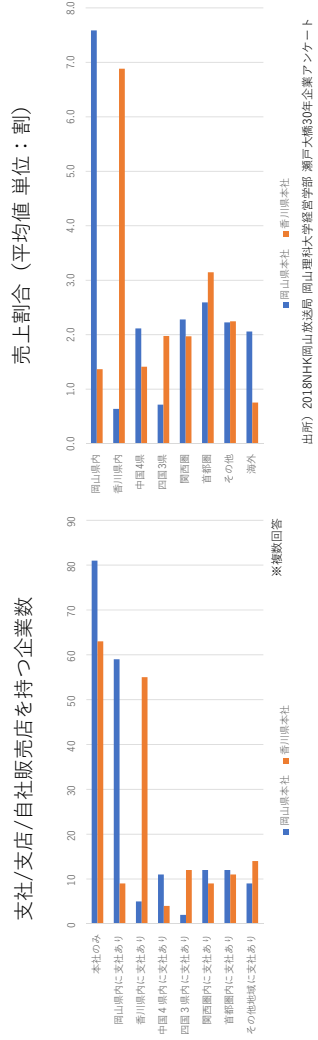
アンケート回収数は、岡山県企業151先（送付505先 回収率29.9%）、香川県企業131件（495先 回収率26.5%）となっている。（上記以外に、香川県企業として送付した1社について、親会社の愛媛県企業から回答があった。）業種別アンケート回答企業数では、実際の岡山・香川県内企業数の割合と比べて建設業・製造業・運輸業からの回答が多くなっている。

アンケート回答企業の設立年代・従業員数



アンケート回答企業の設立年別では、岡山県は1960年代が最も多く、香川県は瀬戸大橋が開通した1980年代が最も多くなっている。

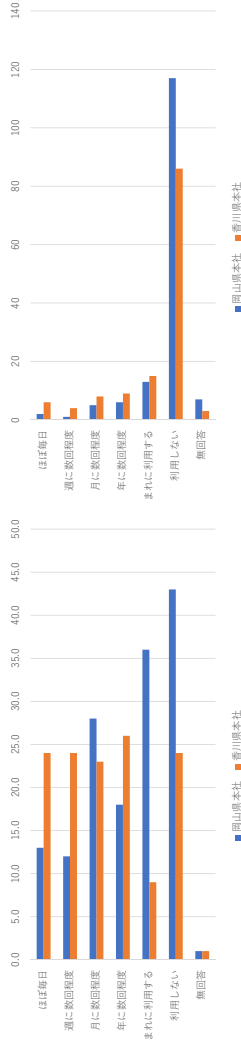
アンケート回答企業の県外支店・県外売上



回答企業のうち、支社を持たない（本社のみ）の先は岡山県81先（53.6%）、香川県63先（48.1%）売上割合では、香川県を本社に持つ企業は県外売上の割合が高い。

アンケート回答企業の瀬戸大橋・船舶の利用頻度

瀬戸大橋の業務利用頻度

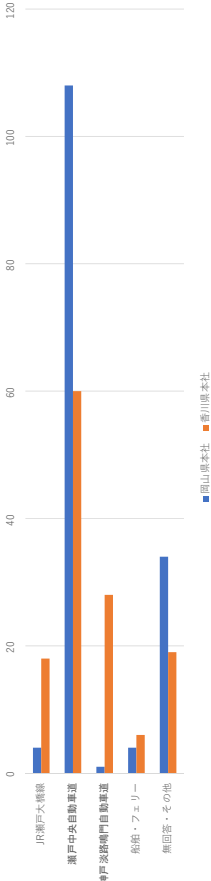


出所) 2018NHK岡山放送局 岡山理科大学経営学部 瀬戸大橋30周年企業アンケート

瀬戸大橋の業務利用では、香川県側の利用頻度が高いことが伺われる。
船舶利用は岡山県27先(17.9%)、香川県42先(32.1%)が船舶を利用している。こちらも香川県側の利用の高さが見られた。

アンケート回答企業の瀬戸内海対岸への利用ルート

瀬戸内海対岸への物流・移動で最も頻度が高いルート

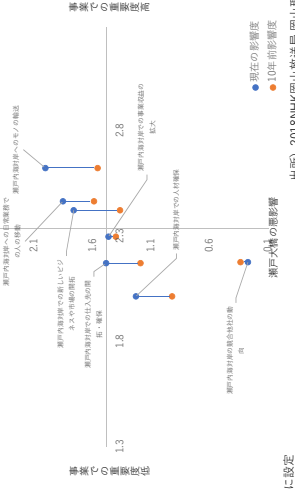


出所) 2018NHK岡山放送局 岡山理科大学経営学部 瀬戸大橋30周年企業アンケート

岡山県は圧倒的に瀬戸中央自動車道(瀬戸大橋ルート)の使用が多いが、香川県は神戸淡路鳴門自動車道(神戸・淡路・徳島ルート)など、他のルートの利用比率が高い。

瀬戸内対岸の企業活動の重要性と瀬戸大橋の影響度

全回答企業の
重要度・現在の影響度/10年前影響度の変化

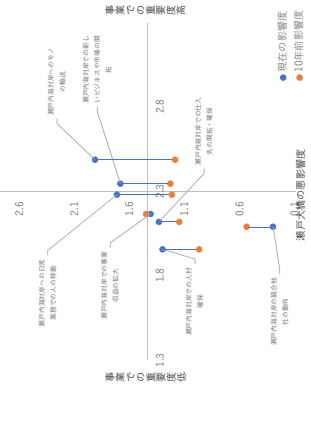


出所) 2018NHK岡山放送局 岡山理科大学経営学部 瀬戸大橋30周年企業アンケート

重要度は、瀬戸内海対岸の「モノの輸送」、「人の移動」、「市場開拓」、「事業収益の拡大」、「仕入先の確保」、「競合の動向」、「人材確保」の順。10年前と比べて全体的に瀬戸大橋の影響度は、「好い」方向に変化しているが、競合他社の動向については、「悪影響」の方向にシフトしている。

県別の重要性と現在影響度・10年前影響度比較

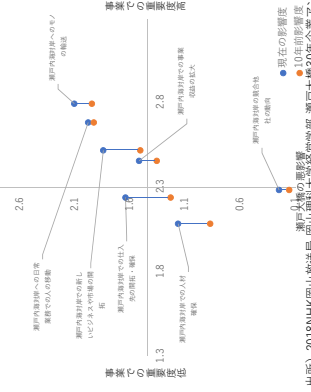
岡山県企業の
重要度と影響度の変化



出所) 2018NHK岡山放送局 岡山理科大学経営学部 瀬戸大橋30周年企業アンケート

岡山県は、10年前に比べて瀬戸大橋に対し好影響を各企業活動で感じていることがわかる。
香川県は、「もの」「人」の移動への好影響については、10年前から高く評価しており現在もあまり変わっていない。それ以外の評価は10年前よりも好い方向に変化している。

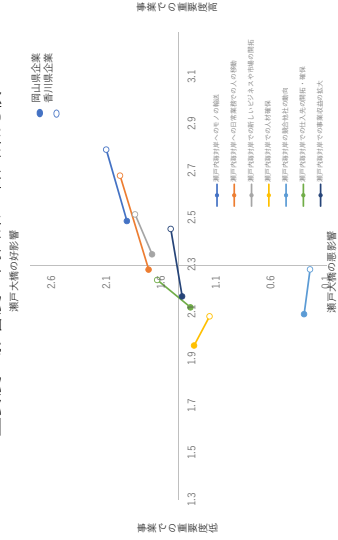
香川県企業の
重要度と影響度の変化



出所) 2018NHK岡山放送局 岡山理科大学経営学部 瀬戸大橋30周年企業アンケート

重要度と影響度の県別比較

重要度と影響度の岡山県・香川県比較



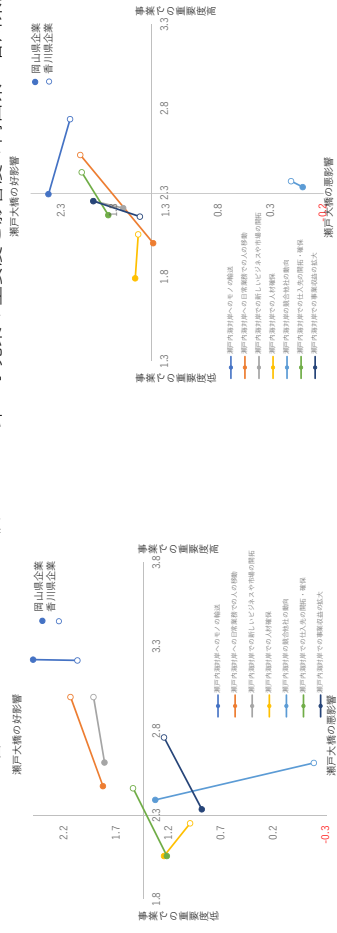
経営学部 瀬戸大橋30年企業アンケート

岡山県に比べ、香川県の企業はより瀬戸内海対岸の企業活動の重要性を認識している。しかし「モノ」・「人」の移動、「市場開拓」、「人材確保」、「競合他社」については、岡山県と香川県で瀬戸大橋の影響度に大きな違いがない。「仕入先の確保」「競合他社」については、香川県が瀬戸大橋に対して好影響を認識している。

業種別の重要度と影響度の県別比較(2/2)

運輸業の重要度と影響度の岡山県・香川県比較

卸・小売業の重要度と影響度の岡山県・香川県比較



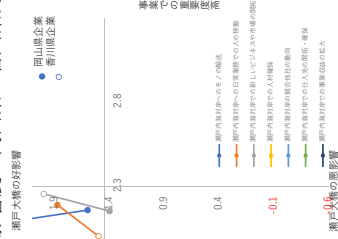
出所) 2018NHK岡山放送局 岡山県立大学経営学部 瀬戸大橋30年企業アンケート

運輸業においては、瀬戸内海対岸の事業における重要度を高く認識。香川県は「競合他社の動向」で瀬戸大橋の悪影響を強く感じている。岡山県は「モノの輸送」で瀬戸大橋の好影響を強く感じている。卸・小売業では、岡山県企業が瀬戸内海対岸の「収益拡大」に瀬戸大橋の好影響を感じており、香川県は「人の移動」に瀬戸内海対岸の重要性を感じており、瀬戸大橋を好影響と捉えている。

業種別の重要度と影響度の県別比較(1/2)

建設業の重要度と影響度の岡山県・香川県比較

製造業の重要度と影響度の岡山県・香川県比較

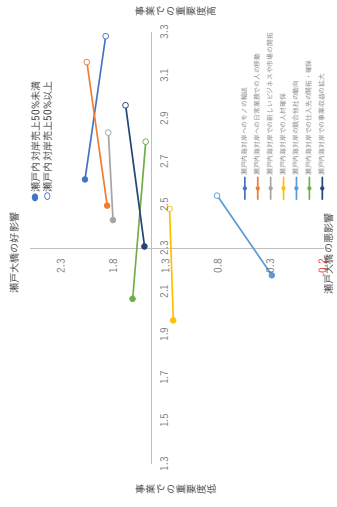


出所) 2018NHK岡山放送局 岡山県立大学経営学部 瀬戸大橋30年企業アンケート

建設業における、瀬戸内海対岸の事業における重要度は低い。対岸の「競合他社の動向」「事業収益の拡大」については香川県企業は瀬戸大橋が悪影響を強く及ぼしていると認識している。製造業では「モノ」「人」の移動について香川県が重要視している。岡山県は瀬戸内対岸の「市場開拓」を瀬戸大橋が好影響を与えていると認識している

瀬戸内海対岸の売上比率による比較

重要度と影響度の瀬戸内海対岸の売上比率による比較

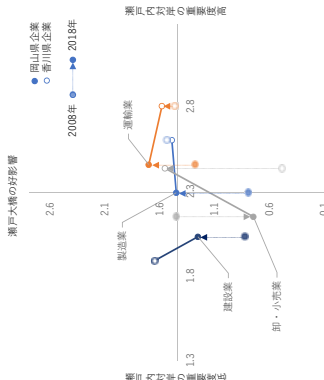


出所) 2018NHK岡山放送局 岡山県立大学経営学部 瀬戸大橋30年企業アンケート

香川県企業は本州での売上、岡山県企業は四国での売上比率を計算し、それが50%をこえる企業と50%未満の企業に分けて分析を行った。対岸での売上が50%を超える企業の瀬戸内海対岸の事業重要度は当然ながら高い。しかし瀬戸大橋の影響についてはあまり50%未満の企業との差が見られなかった。対岸の「競合他社」の動向のみ50%以上の企業が瀬戸大橋に好影響を感じている。

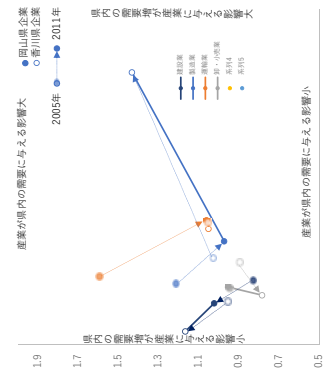
岡山県・香川県の産業別需要影響とアンケート結果比較

岡山県/香川県の産業別の需要影響



出所) 2018NHK岡山放送局 岡山理科大学経営学部 瀬戸大橋30周年アンケート

岡山県/香川県の産業別の需要影響



出所) 平成17年・平成23年 岡山県産業連関表・香川県産業連関表

岡山県の製造業や運輸業、香川県の卸・小売業は、県内需要に對しその産業が与える影響力が低下しつつある。このような県内需要の減少期である岡山県の製造業・運輸業、香川県の卸・小売業は、県外市場と繋がる瀬戸大橋を好影響として捉えていることがわかる。

企業と瀬戸内対岸の重要度・瀬戸大橋の評価まとめ

- 瀬戸大橋の経営への影響は、過去10年で好影響に変化
- 香川県企業は、岡山県企業に比べ瀬戸内対岸の経営戦略上の重要度を高く認識
- 製造業・運輸業の瀬戸内対岸の重要度が高い
- 岡山県・香川県の県内需要が縮む業種については、瀬戸内対岸の市場

が重要となり、瀬戸大橋が経営に好評価を与える構造がみられた

瀬戸大橋30周年 NHK岡山放送局合同PBL (企業アンケート)

清野ゼミ・黒田ゼミ・大藪ゼミ

調査目的

- 岡山県・香川県の企業が、瀬戸大橋やその周辺の橋をどの様に使い分けているのかを明らかにする。
- 10年前と現在で瀬戸大橋が企業に及ぼす影響は変化しているのかを明らかにする。

瀬戸内海対岸への移動ルート

	岡山県	香川県	総計
JR瀬戸大橋線	4	18	22
神戸淡路鳴門自動車道	1	28	29
瀬戸中央自動車道	108	60	168
船舶・フェリー	4	6	10
飛行機		1	1
総計	117	113	230

<Q5,Q8-4>

瀬戸内海対岸への移動ルート

- 岡山県も香川県も、「瀬戸中央自動車道」が一番多い。
- 香川県は、「瀬戸中央自動車道」と「神戸淡路鳴門自動車道」を使い分けている。
- 「JR瀬戸大橋線」を一番利用する人は、製造業(産業用ロボット)や建設業など重いものを運んでいることが多い。
<Q1>

瀬戸内海対岸への移動ルート

- 「JR瀬戸大橋線」を一番利用する企業の利用頻度は低いが、「神戸淡路鳴門自動車道」を一番利用する企業の利用頻度は高い。<Q8-1>

- 「以前はフェリーを使っていたが便数が減り、遠回りではあるが橋を使うことが多くなった。」などの意見が多く、岡山県も香川県もフェリーが少ない。<Q8-3>

5

<Q10-2-1,Q10-3-

瀬戸大橋の影響度の変化

【瀬戸内海対岸へのモノの輸送】

10年前 現在	全く影響 ない	あまり影響 ない	ある程度影響 ある	非常に影響 ある	総計
	50	3			53
全く影響がない	8	31	9	1	49
あまり影響がない	3	12	35	3	53
ある程度影響がある	3	7	23	37	70
非常に影響がある	64	53	67	41	225
総計					225

瀬戸大橋の影響度の変化

【瀬戸内海対岸への日常業務での人の移動】

10年前 現在	全く影響 ない	あまり影響 ない	ある程度影響 ある	非常に影響 ある	総計
全く影響がない	58	4	1		63
あまり影響がない	5	43	4		52
ある程度影響がある	3	10	42	5	60
非常に影響がある	2	3	16	30	51
総計	68	60	63	35	226

<Q10-2-1,Q10-3-1>

瀬戸大橋の影響度の変化

【瀬戸内海対岸での新しいビジネスや市場の開拓】

10年前 現在	全く影響 ない	あまり影響 ない	ある程度影響 ある	非常に影響 ある	総計
全く影響がない	56	2	1		59
あまり影響がない	6	54	4	1	65
ある程度影響がある	7	19	46		72
非常に影響がある	2	6	7	14	29
総計	71	81	58	15	225

<Q10-2-1,Q10-3-1>

瀬戸大橋の影響度の変化

【瀬戸内海対岸での人材確保】

10年前 現在	瀬戸内海対岸での人材確保				総計
	全く影響 ない	あまり影響 ない	ある程度影響 ある	非常に影響 ある	
全く影響がない	84	3			87
あまり影響がない	19	65	2		86
ある程度影響がある	6	11	19		36
非常に影響がある	1	5	2	5	13
総計	110	84	23	5	222

<Q10-2-1,Q10-3-1>

瀬戸大橋の影響度の変化

【瀬戸内海対岸の競合他社の動向】

10年前 現在	瀬戸内海対岸の競合他社の動向				総計
	全く影響 ない	あまり影響 ない	ある程度影響 ある	非常に影響 ある	
全く影響がない	70	2			72
あまり影響がない	8	64	3		75
ある程度影響がある	4	20	31		55
非常に影響がある	1	4	4	15	24
総計	83	90	38	15	226

<Q10-2-1,Q10-3-1>

瀬戸大橋の影響度の変化

【瀬戸内海対岸での仕入先の開拓・確保】

10年前 現在	瀬戸内海対岸での仕入先の開拓・確保				総計
	全く影響 ない	あまり影響 ない	ある程度影響 ある	非常に影響 ある	
全く影響がない	76	2			78
あまり影響がない	8	69	4		81
ある程度影響がある	3	14	30		47
非常に影響がある		5	3	12	20
総計	90	90	37	12	229

<Q10-2-1,Q10-3-1>

瀬戸大橋の影響度の変化

【瀬戸内海対岸での事業収益の拡大】

10年前 現在	瀬戸内海対岸での事業収益の拡大				総計
	全く影響 ない	あまり影響 ない	ある程度影響 ある	非常に影響 ある	
全く影響がない	64	3		1	68
あまり影響がない	8	63	5		76
ある程度影響がある	4	15	36	2	57
非常に影響がある	2	1	5	11	19
総計	81	82	48	14	225

<Q10-2-1,Q10-3-1>

瀬戸大橋の影響度の変化

- 全体的に、影響度は強まっている。
- 「瀬戸大橋開通に備え、増築を実施したりと、ビジネス利用客、観光客共々、切っても切れない間柄であり、存在も貴重である。」「運送業の為、時間短縮が出来て、非常に助かっている。」などの意見が多いことから、影響度はプラスに変化している。<Q11>

13

瀬戸大橋の影響度の変化

- 「ETC利用で通行料金が下がってから商圏として考えるようになった。」「料金が下がったことにより、瀬戸大橋を利用しやすくなり四国各地への業務は拡大した。」<Q9-1>や、「利用料金値下げは四国方面からの増客に貢献している。」<Q11>などの意見が多く、2014年の4月にETC限定で利用料金が4,100円から2,000円に値下げしたことが要因ではないか。

14

まとめ

- 香川県の企業は、運ぶ場所によって橋を使い分けている。
- 運ぶものによっても使い分けているのではないか。
- 利用料金が下がったことにより、影響度はプラスに変化している。

15

ご清聴ありがとうございました

16

瀬戸大橋の存在

～企業アンケートから明らかとなった
岡山県と香川県の差～

1

2

2018年現在、アンケートした
10年間における

岡山県企業の重要度と影響度の変化

香川県企業の重要度と影響度の変化

に注目した！

自由記述より

岡山県では・・・

料金が安くなった
時間の短縮のため



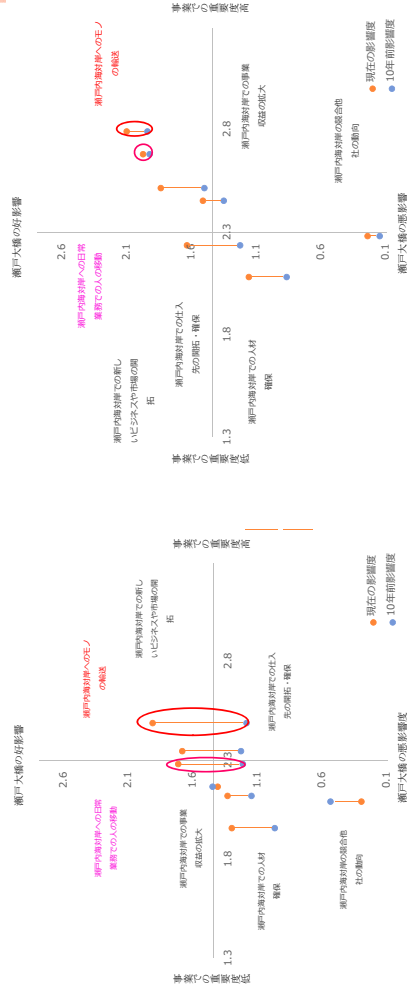
企業の合理的な判断により
瀬戸大橋を利用

- ・ 船舶利用より、格段に早く相手方に到着出来る
- ・ 瀬戸大橋が架かっていない香川県の島が取引先であるため、それ以外の四国行きは瀬戸大橋となる
- ・ 児島に当社はあるが、坂出のお客様に安く(気軽に)行けるようになった
- ・ 料金の低下
- ・ 本州と同じように営業活動が出来るようになった。料金ねさげで日帰り出張から四国へ宿泊出張が増えた
- ・ 安くなり利用しやすくなった
- ・ 時間の短縮・自由な時間帯
- ・ 料金が下がりがり、利用が身近になった
- ・ 四国に宿泊されていた利用者が、土日のETC料金の割引もあり、岡山県内で宿泊される事が増えた
- ・ ETC利用するので、価格は余り気にならない
- ・ 料金が基本的に高額
- ・ 料金が高い
- ・ 有料だと取引するに当たり、見積もり金額に料金を加味して出すようになるので、新規開拓が難しくなる

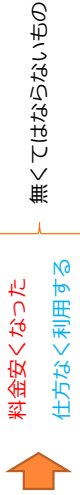
4

岡山県企業の重要度と影響度の変化

香川県企業の重要度と影響度の変化



自由記述より



- ・ETC料金が安くなった事で、時間を気にすることなく利用しやすくなった
- ・ETCの利用することで、通常より金額がおさえられ経費削減につながる。
- ・ETCおよびETC料金が導入されてから、利便性が良くなった
- ・ETCを付けていない車の場合、割高ではあるが、仕方なく利用する
- ・本州と四国を結ぶ、無くてはならない道路
- ・本州への移動ルートとして、不可欠なもの。
- ・西讃方面から本州への移動ルートとして、瀬戸大橋が便利だから。
- ・岡山県などに大口の得意先があり、商品の輸送には必要不可欠

瀬戸大橋の利用料金に対する回答の考察

【目的】瀬戸大橋の通行料金について、岡山と香川の間の温度差を明らかにする。その際、企業アンケートとあわせて個人アンケートも比較する。

【方法】企業アンケート(Q9・Q12)および個人アンケート(Q5・Q6)の自由記述に注目し、そこからキーワードを抽出して、両県の相違を検討する。

① 企業アンケートの自由記述の比較

	岡山県	香川県
Q9-1 瀬戸大橋の利用料金の値下げによってプラスの影響があると回答した企業の割合	66% (n=61)	58% (n=43)
Q9-2 瀬戸大橋の利用料金が値下げがまだ不十分だと答えた企業の割合	53% (n=26)	43% (n=25)
Q12 瀬戸大橋の活用方法についてのアイデア・要望として「値下げ」「無料化」と回答した企業の割合	42% (n=47)	30% (n=35)

岡山の企業の方がより価格に対して敏感であることが明らかに

② 個人アンケートの自由記述の比較

岡山	香川
23% (n=237)	24% (n=225)

◎まとめ

- ・企業アンケートの自由記述を分析した結果、プラスマイナスの評価においては、岡山県のほうが香川県よりも約一割程度高く評価している。
- また、値下げの要望も岡山県のほうが香川県より一割ほど多い。
- ・しかし、個人アンケートでは岡山県民と香川県の間に違いはほとんどない。

企業アンケート と 街頭アンケートの結果から・・・

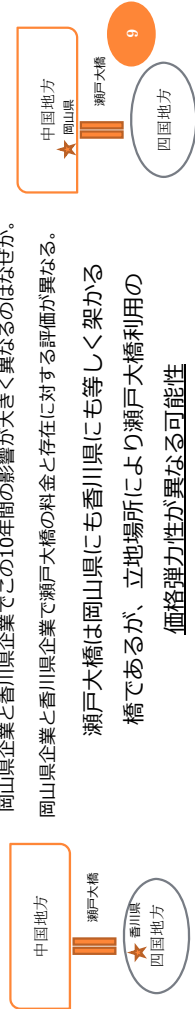
企業アンケート

瀬戸大橋の料金や存在に対する評価に**差がみられた**

個人アンケート

瀬戸大橋の料金や存在に対する評価に対する**差はみられない**

【考察】



9

まとめ

香川県

瀬戸大橋は「なくてはならないもの」なので、必要不可欠 → 価格弾力性は小さい！

岡山県

特になくても困らないもの（香川企業と比べて）なので、安くなったら使う → 価格弾力性は大きい！

瀬戸大橋に対する必要不可欠の度合いが、橋の北か南か（立地場所）によって違うため、瀬戸大橋利用の価格弾力性が異なる！

価格の変化が10年以内に起こったことから、**これらの複合的な結果として影響度の大きさが大きく異なる！**

11

瀬戸大橋利用の価格弾力性・・・瀬戸大橋の料金が安くなったときに、どの程度瀬戸大橋の利用を増やすかの程度

香川企業にとっての瀬戸大橋利用の価格弾力性

↑ 小（四国経済には**不可欠であるため**）

岡山県企業にとっての瀬戸大橋利用の価格弾力性
↑ 大（岡山経済にとっては（四国経済に比べる）と）**不可欠の程度は小さい**）

↑ 料金水準に**関わらず利用するはず**

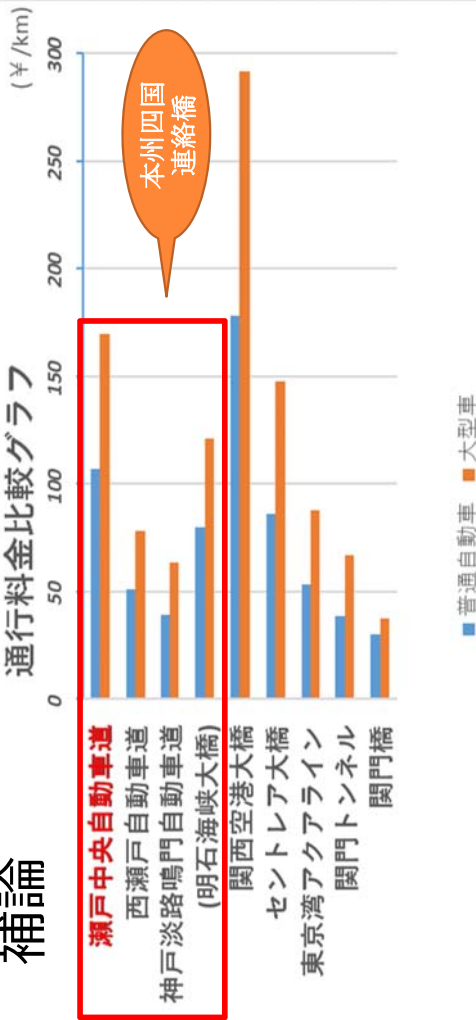
↑ 料金**下**がれば企業にとって利用する誘引

香川企業にとっては**不可欠である**ので、料金値下げには大きく反応しない

瀬戸大橋
値下げ
H21.3
岡山県企業は料金値下げに大きく反応するため、この10年の影響度は大きい

10

補論



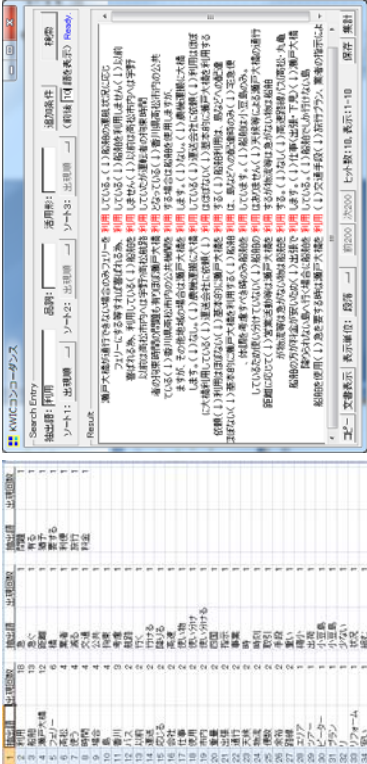
瀬戸大橋に関するアンケートの テキストマイニング

森ゼミ
I14V018
角本嘉基

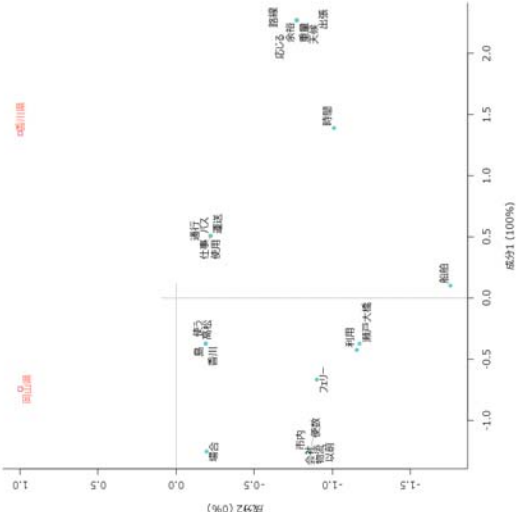
使用データ

- 街頭アンケート 1325件
 - Q6自由記述 713件
- 企業アンケート 231件
 - Q8-3自由記述 45件
 - Q9自由記述
 - プラスの面 132件
 - マイナスの面 83件
 - Q11自由記述 127件
 - Q12自由記述 105件

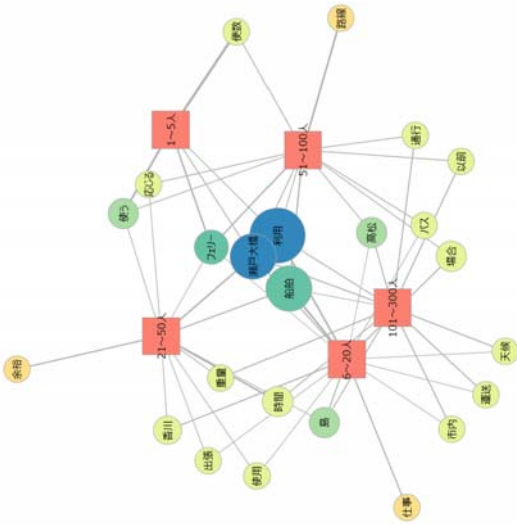
企業アンケートQ8-3の分析



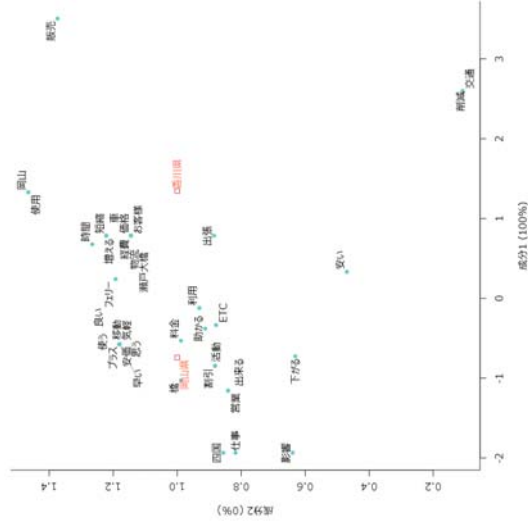
対応分析(県別)



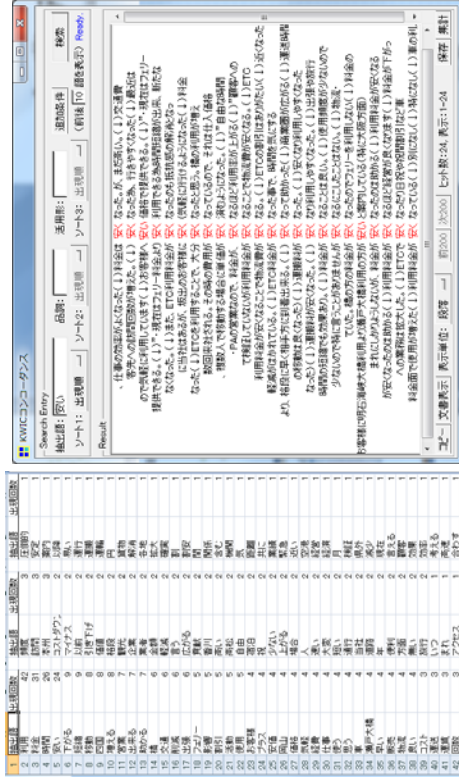
共起ネットワーク(従業員数別)



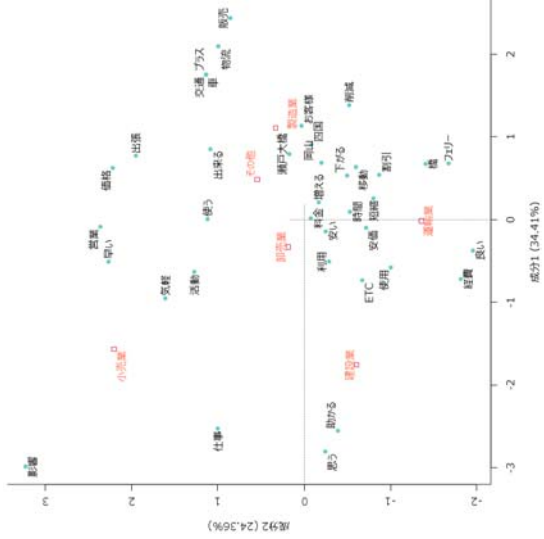
対応分析(県別)



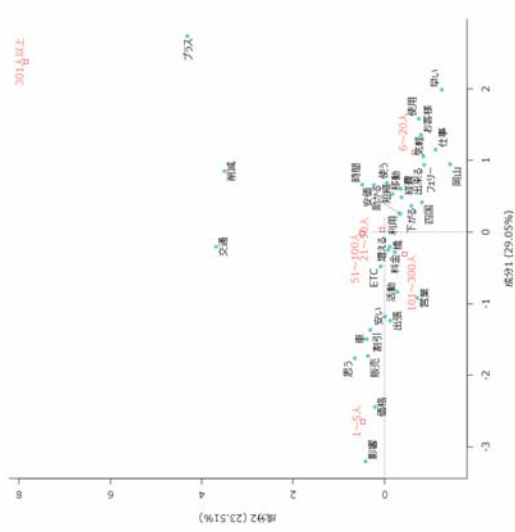
企業アンケートQ9(プラス面)の分析



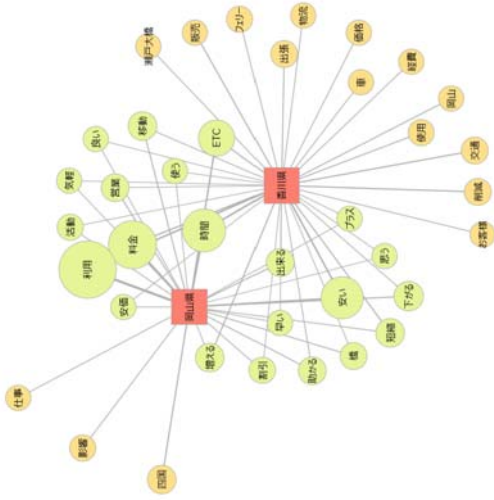
対応分析(業種別)



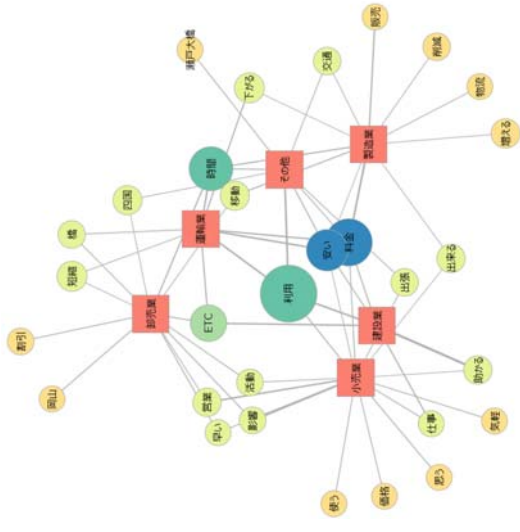
対応分析（従業員数別）



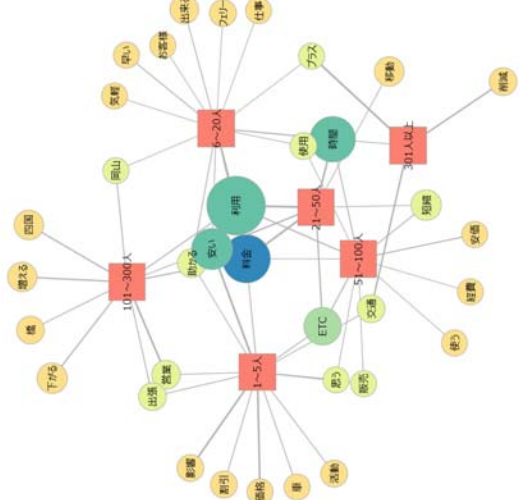
共起ネットワーク（県別）



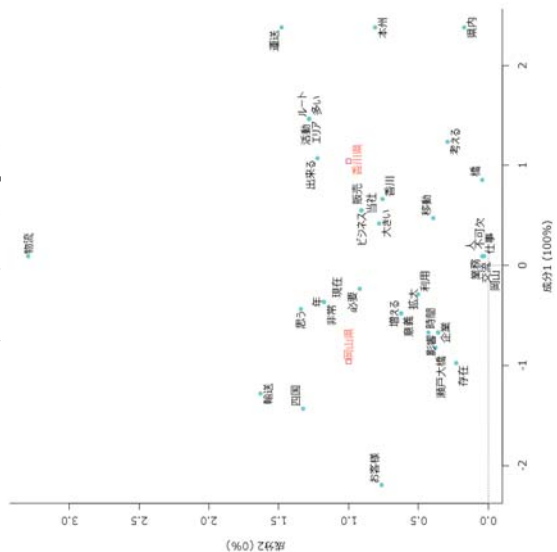
共起ネットワーク（業種別）



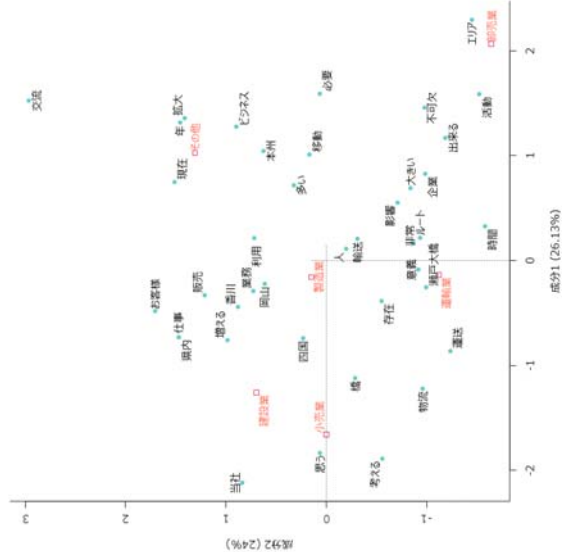
共起ネットワーク（従業員数別）



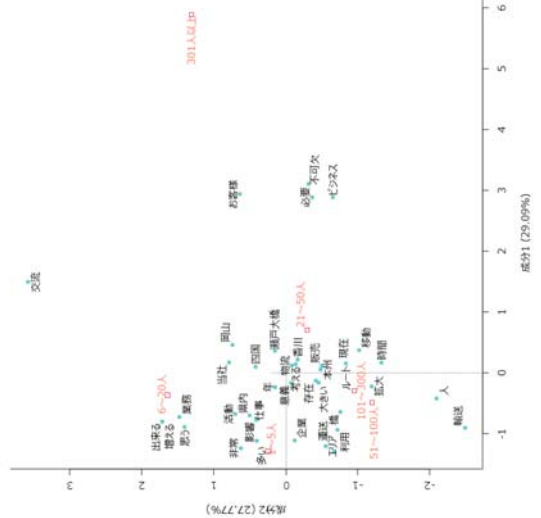
対応分析(県別)



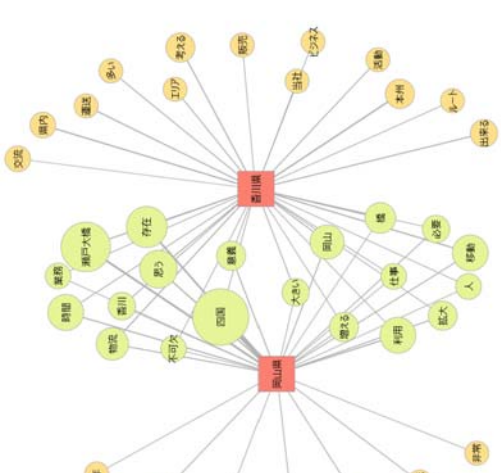
対応分析(業種別)



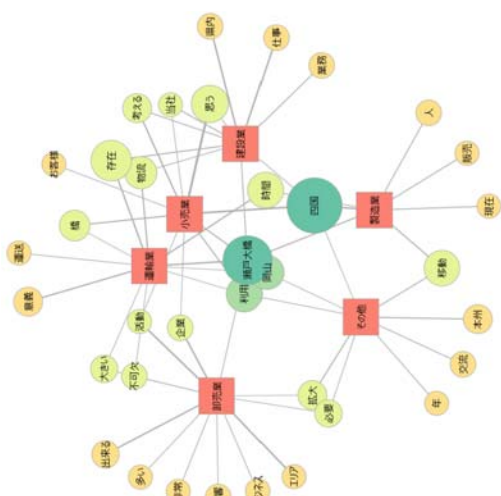
対応分析(従業員数別)



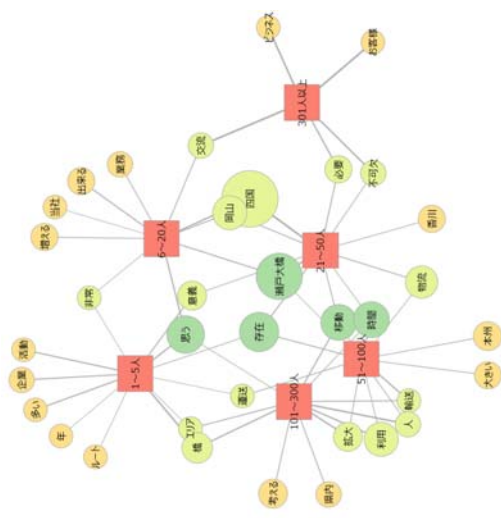
共起ネットワーク(県別)



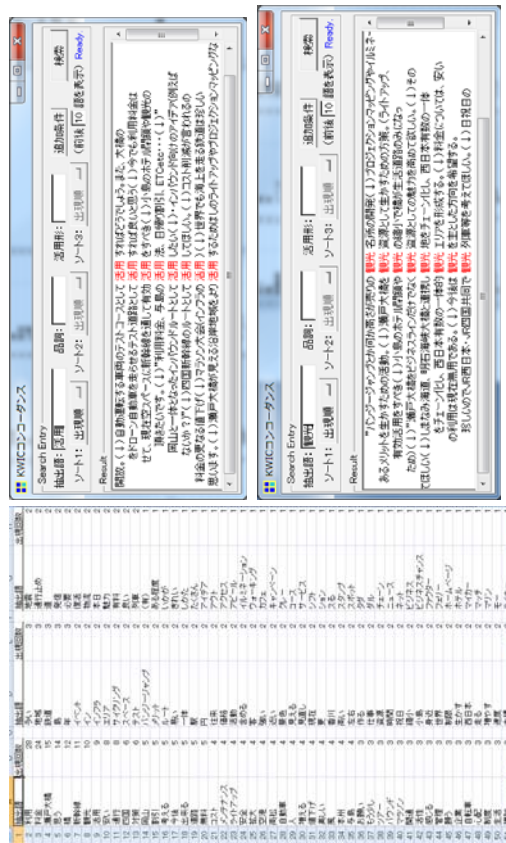
共起ネットワーク(業種別)



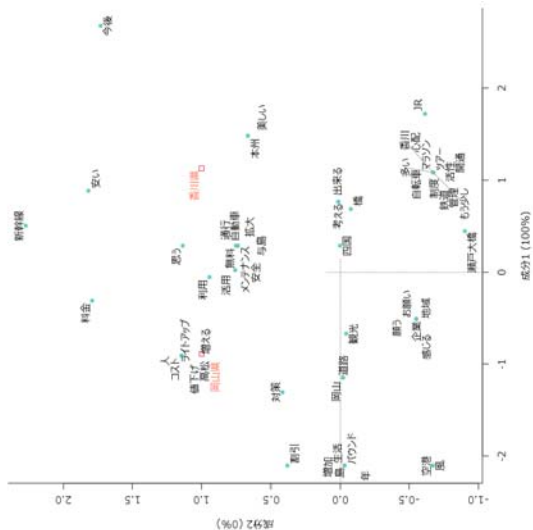
共起ネットワーク(従業員数別)



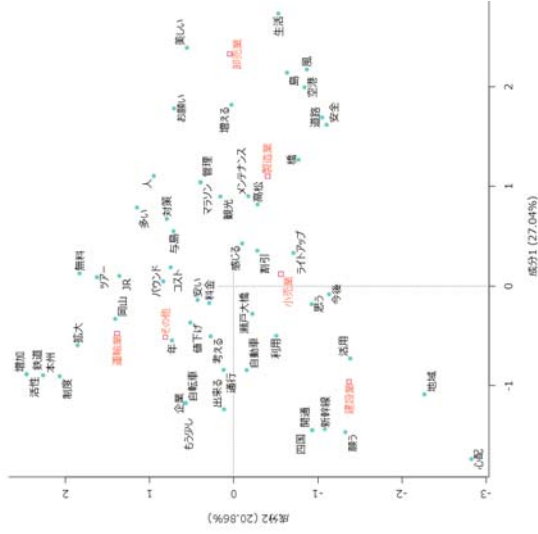
企業アンケートQ12の分析



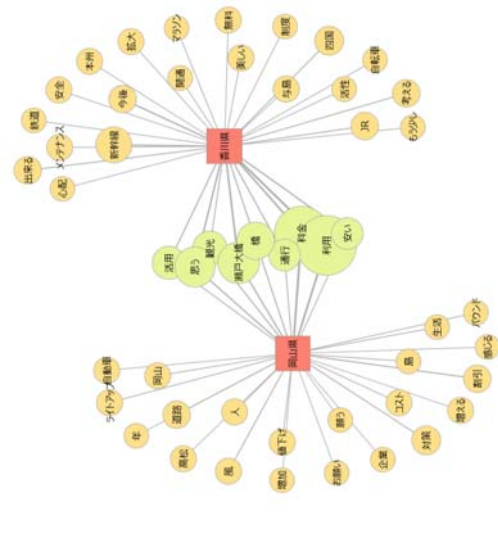
対応分析(県別)



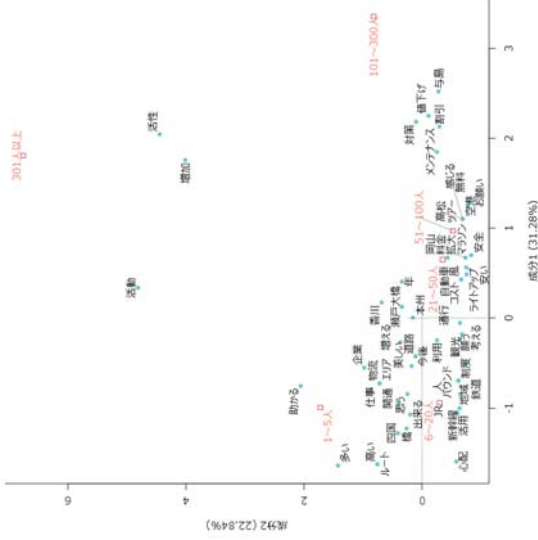
対応分析(業種別)



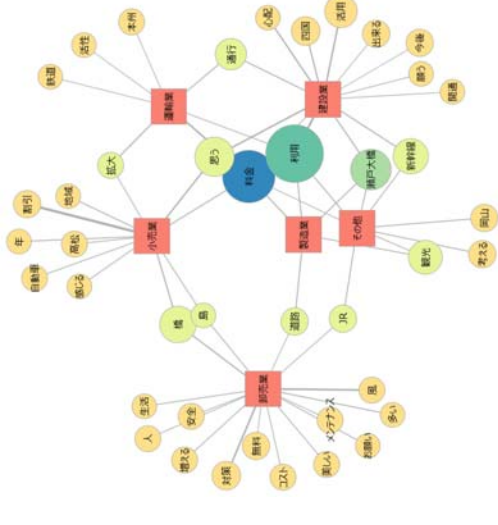
共起ネットワーク(県別)



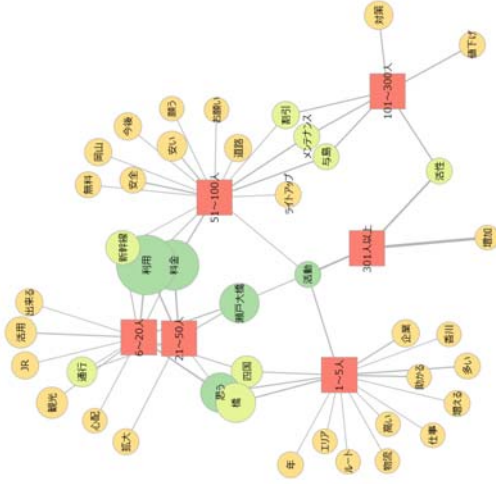
対応分析(従業員数別)



共起ネットワーク(業種別)



共起ネットワーク(従業員数別)



企業アンケートまとめ

- Q8-3
 - － 天候や時間に応じて手段の使い分けをしている
- Q9
 - － プラス面では料金が安くなったことや時間の短縮、物流面の回答が多かった
 - － マイナス面ではまだ料金が高いことや、フェリーの便数の減少、他県の企業との競争の増加等の回答が多かった

企業アンケートまとめ

- Q11
 - － 運輸業や卸売業を中心に存在意義は大きいという回答が多かった。県内だけで活動している企業にとっては存在意義はあまり大きくない
- Q12
 - － 利用料金を更に安くしてほしいという回答の他に新幹線の開通や観光を主としての活用に関する回答が多かった

NHK 岡山放送局・岡山理科大学経営学部共同プロジェクト
「瀬戸大橋 開通 30 年」アンケート調査
(岡山・香川 1000 人・1000 社アンケート)
調査結果報告書

2018 年 8 月 3 日
発行 岡山理科大学 経営学部
〒700-0005 岡山市北区理大町 1-1

